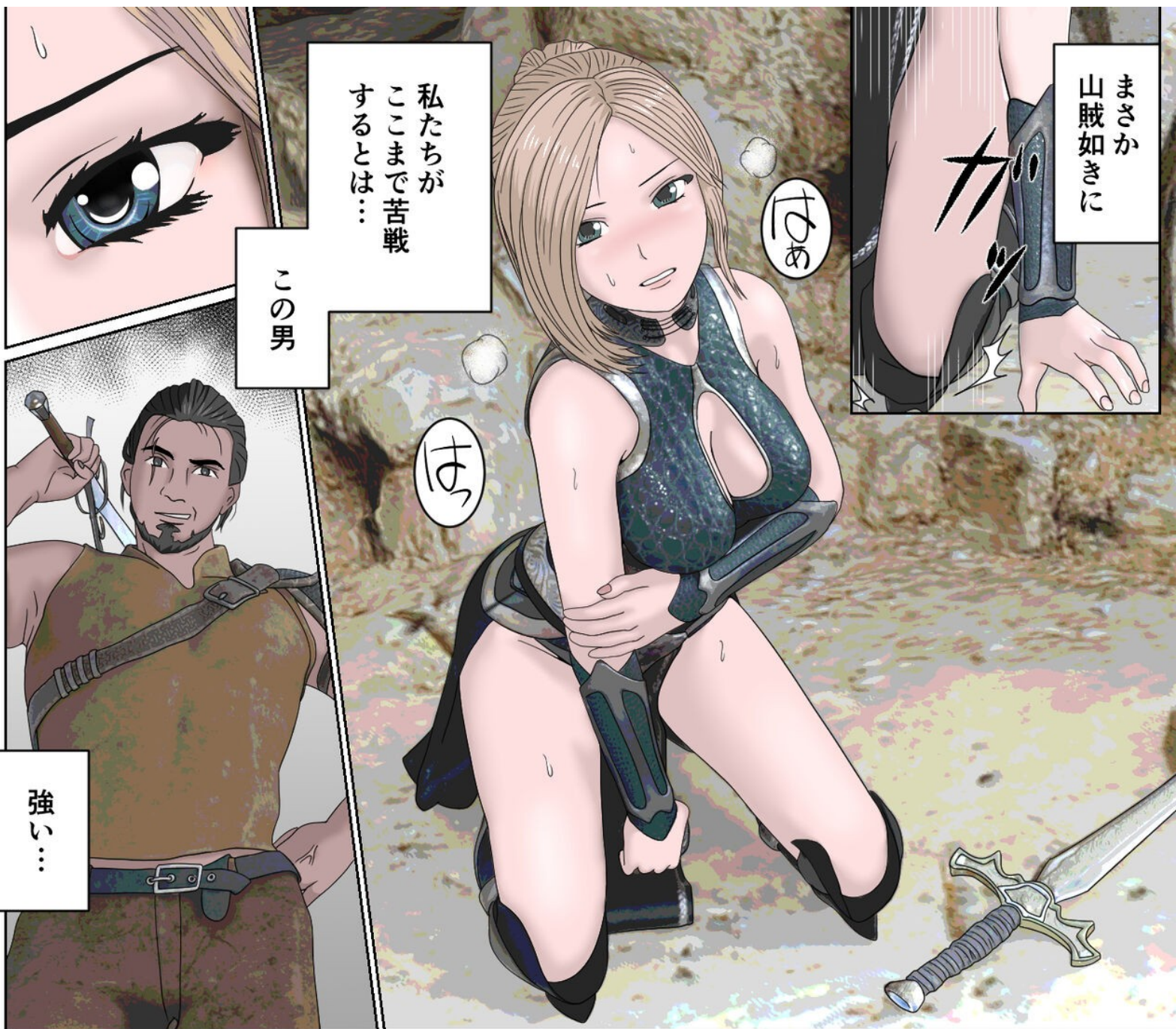


DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止

女剣士敗北陵辱

サンキエス
プロジェクト



まさか
山賊如きに

てめ

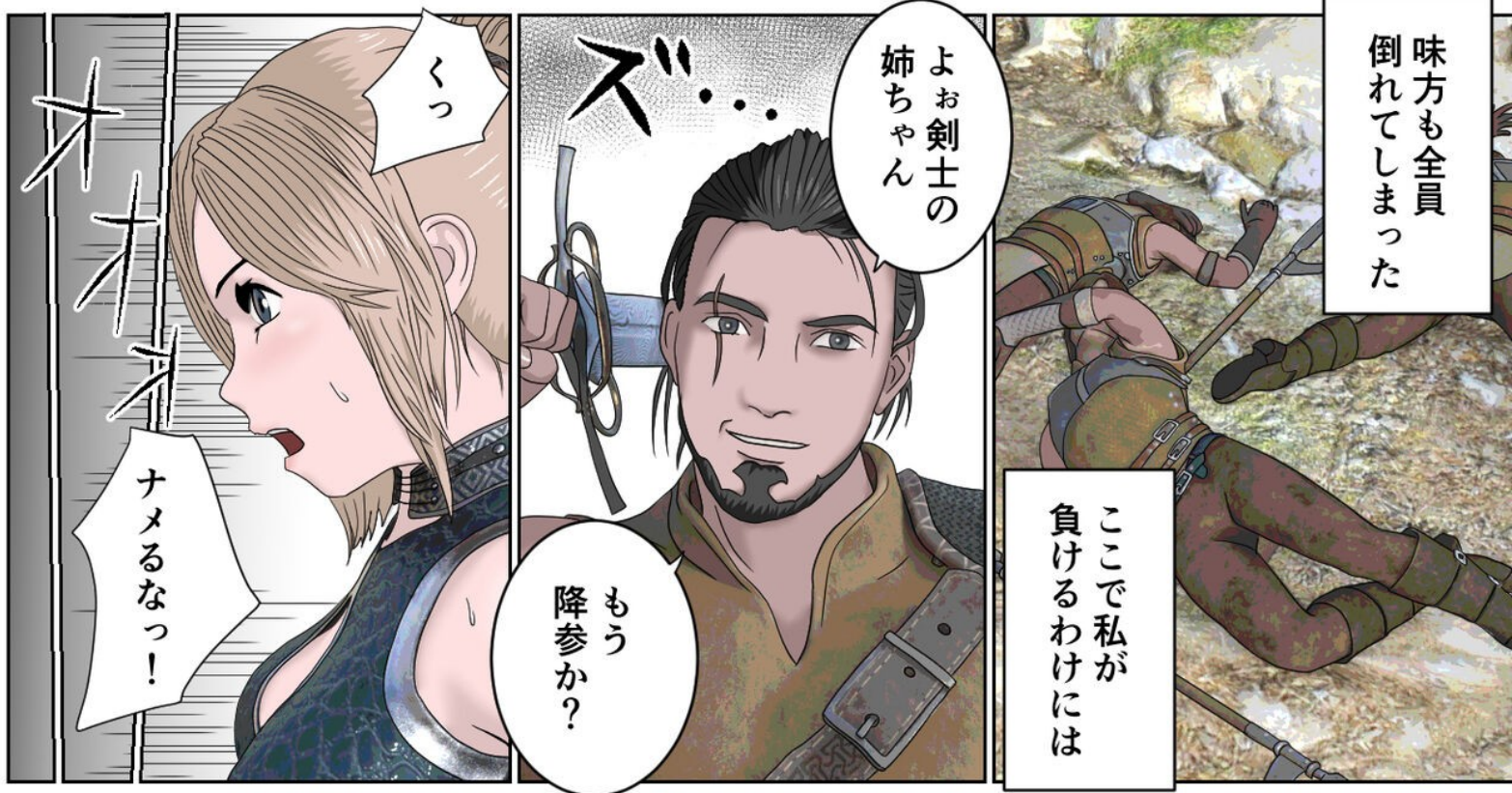
私たちが
ここまで苦戦
するとは…

この男

は



強い…



味方も全員
倒れてしまった

よお剣士の
姉ちゃん

もう
降参か？

ここで私が
負けるわけには

くっ

ナメるなっ！



ズ…

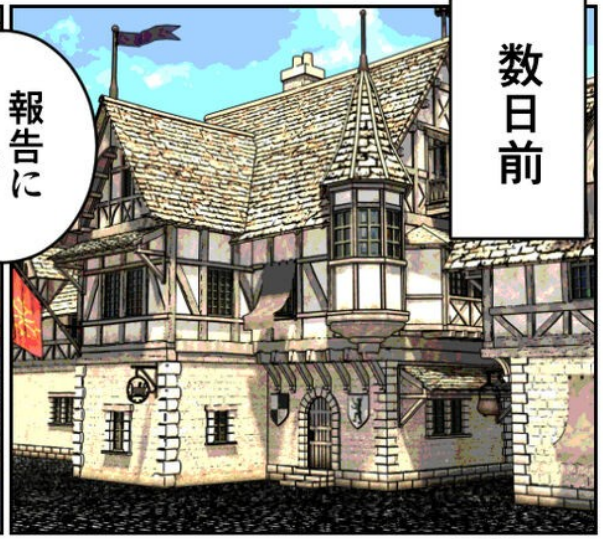


数日前

報告によれば

近頃、街道の近くに

山賊が出没する
そうだ



すでに近隣の村が略奪され

若い娘が連れさられてるとか…

放っておくわけには
いくまい

早急に手を打たねば

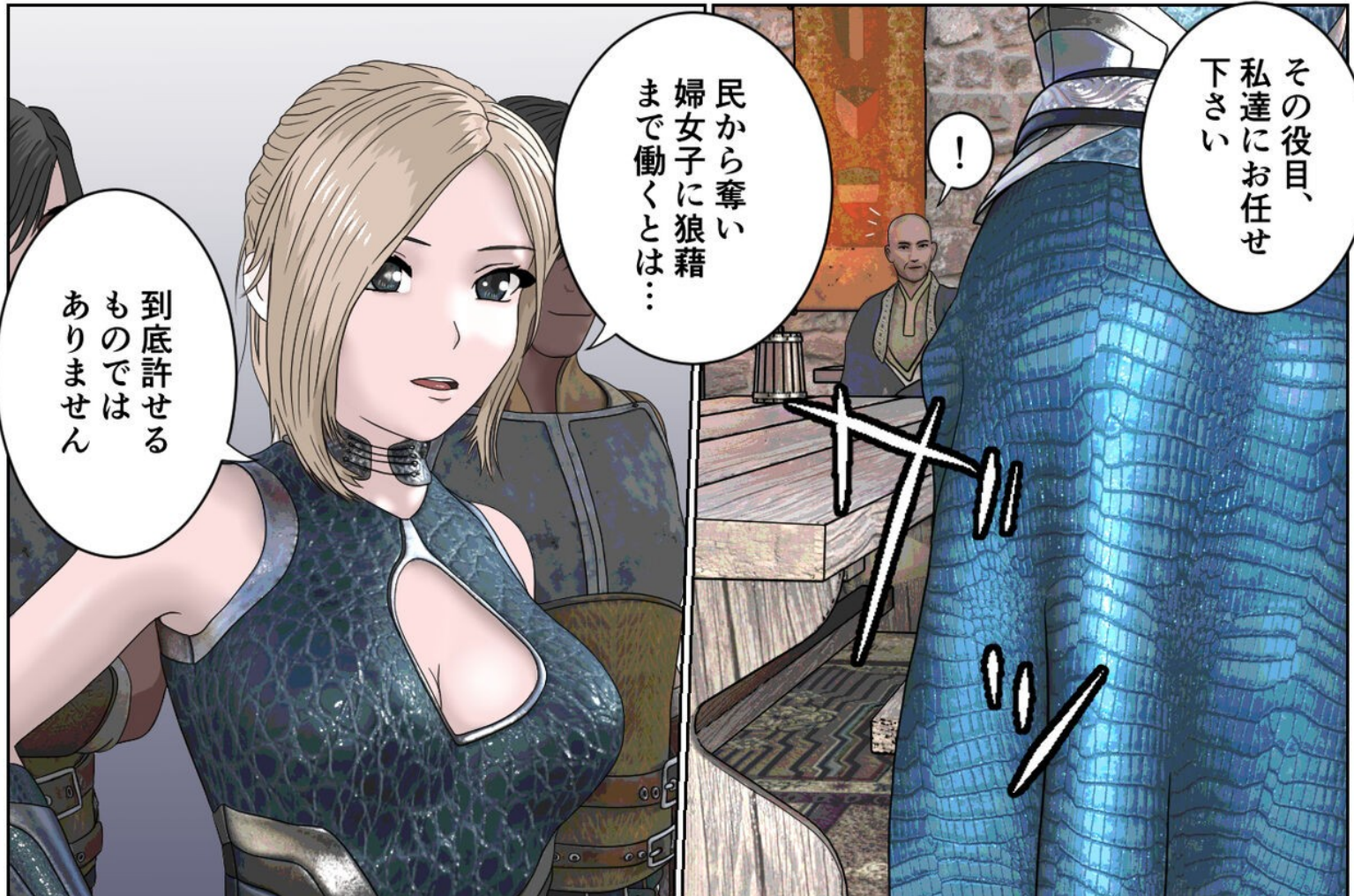


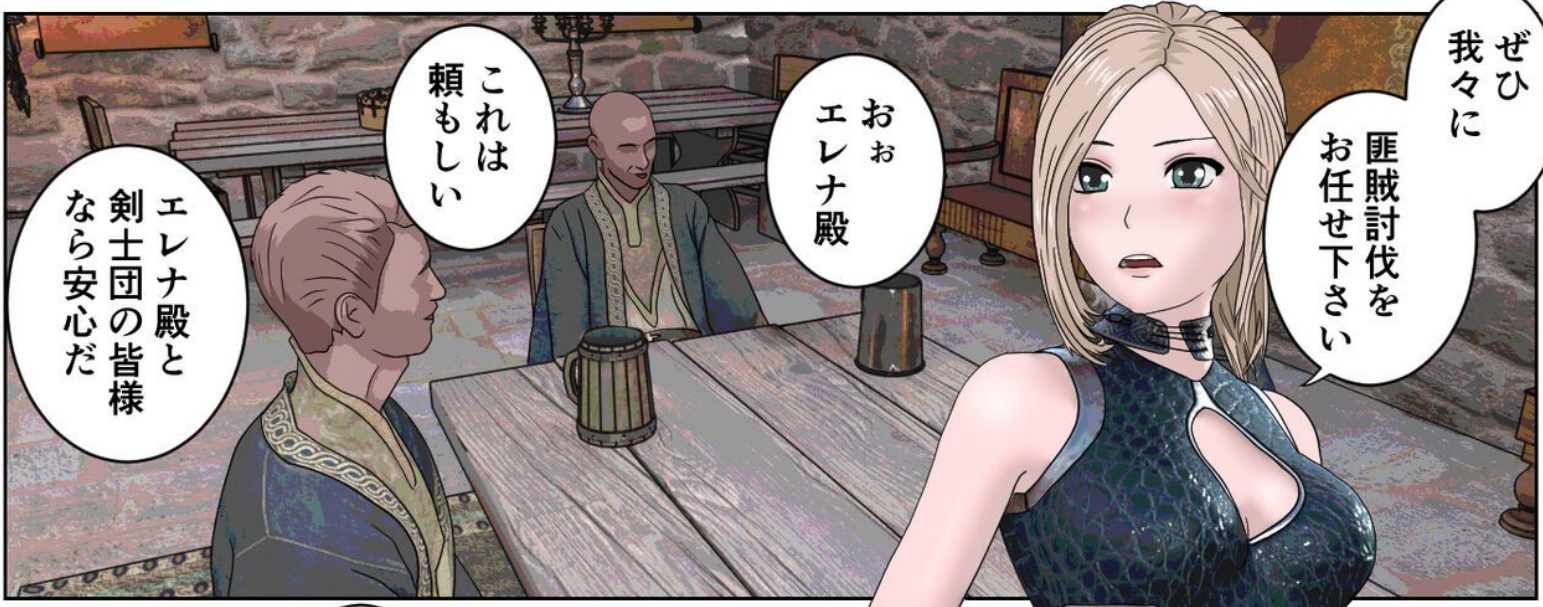
その役目、私達にお任せ下さい

民から奪い
婦女子に狼藉
まで働くとは…

到底許せる
ものではありません

!





ぜひ
我々に

匪賊討伐を
お任せ下さい

おお
エレナ殿

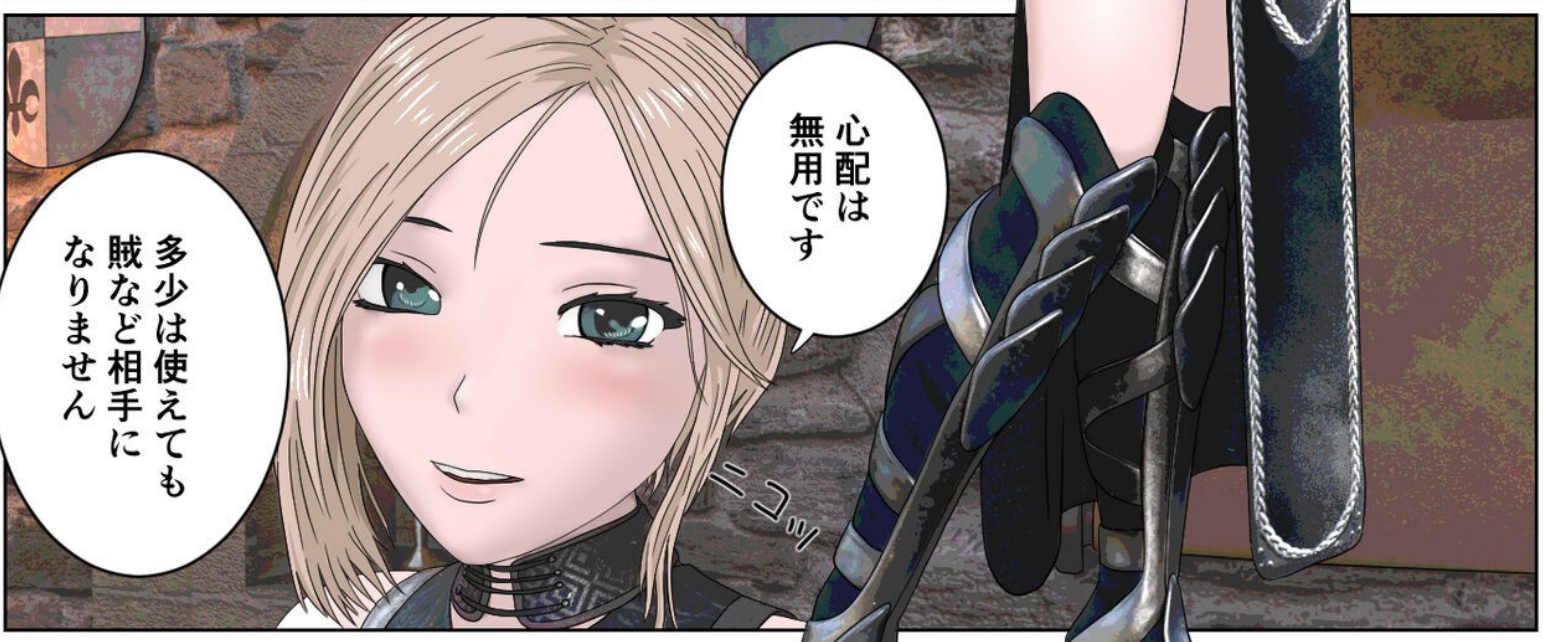
これは
頼もしい

エレナ殿と
剣士団の皆様
なら安心だ



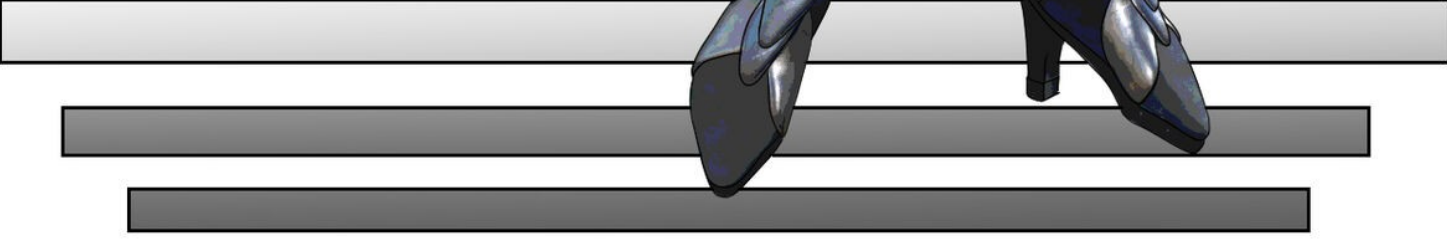
だが気を
つけてくれ

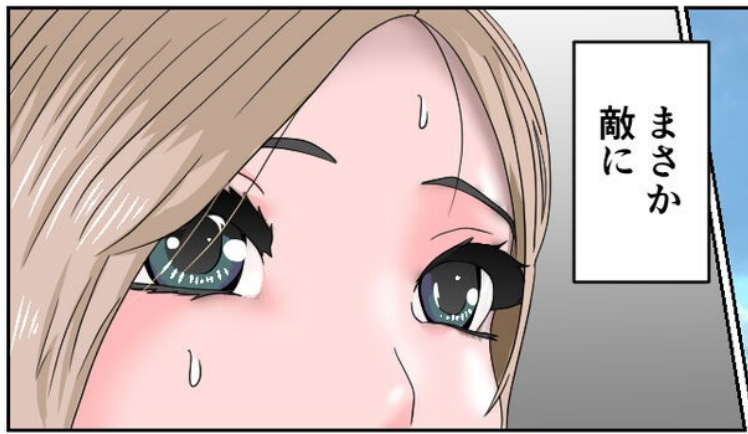
どうやら敵の
中に手練が
いるらしい



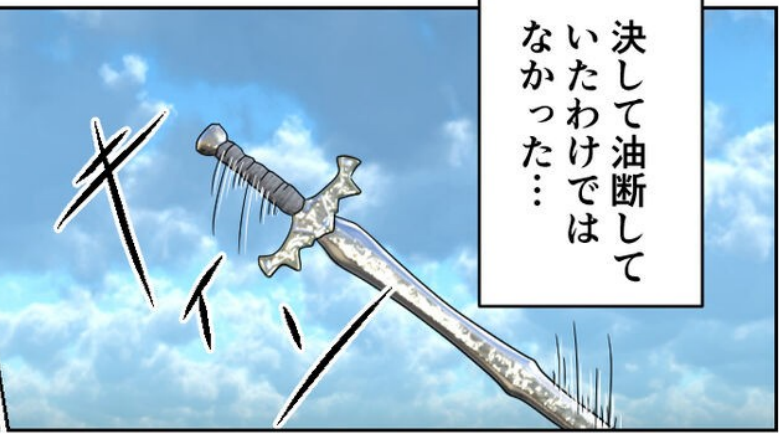
心配は
無用です

多少は使えても
賊など相手に
なりません

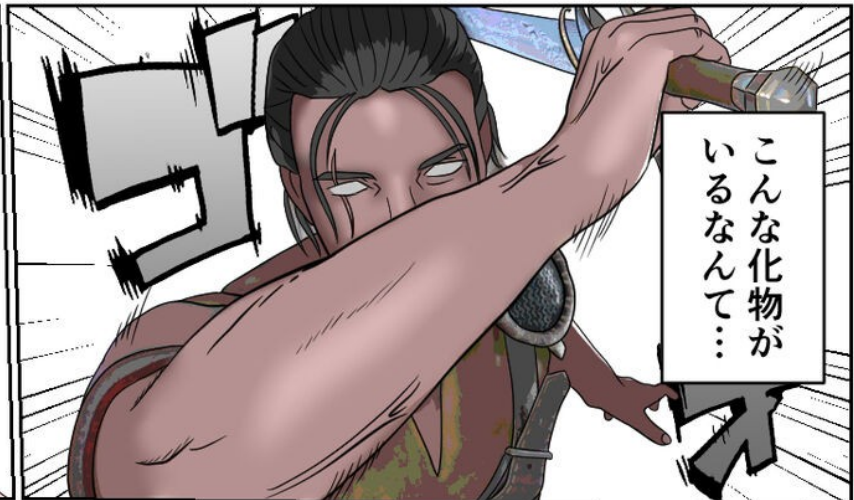
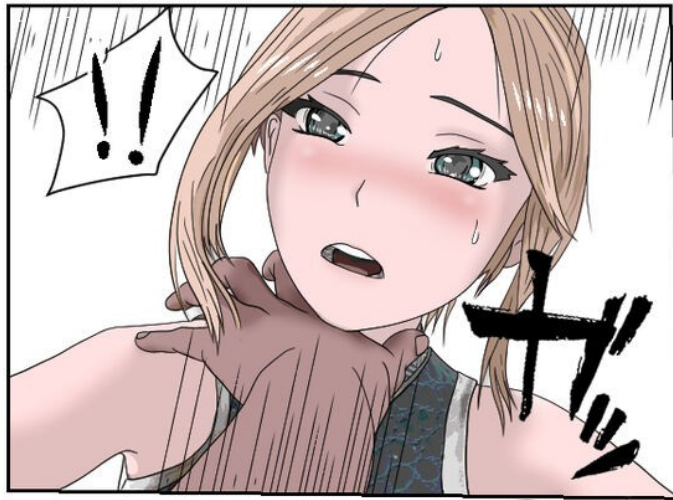




まさか
敵に



決して油断して
いたわけでは
なかった…



こんな化物が
いるなんて…



わかって
ますよお頭
後で全員で
楽しむ
んでしょ？

おいおい
殺すなよ？

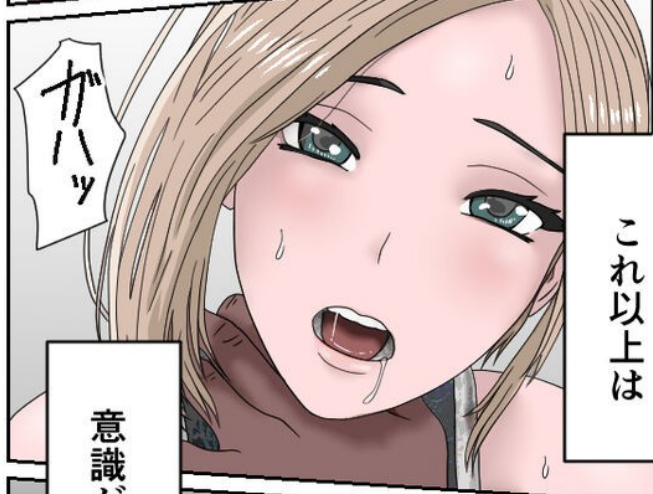


い…

カッ
ッ

ゲ
ッ

息が…



何の話だ？
ダメだ…
これ以上は

ガハッ

意識が…

数時間後…

ゴォォォ

……

それなりに
手こずらせて
くれたが

こうなっちまえば
世話ねえな

ザッ

仲間は…

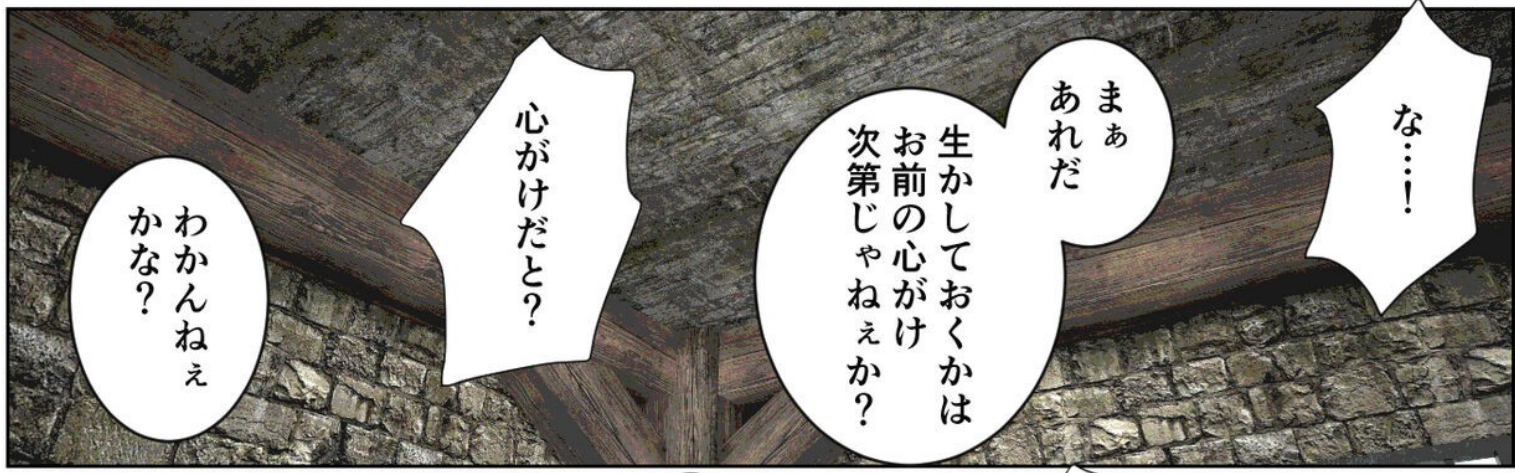
無事
なのか？

あー

何人か息が
あったから

まとめて
牢にぶち
こんでるぜ

!!



な...!

まああれだ

生かしておくかはお前の心がけ次第じゃねえか?

心がけだと?

わかんねえかな?

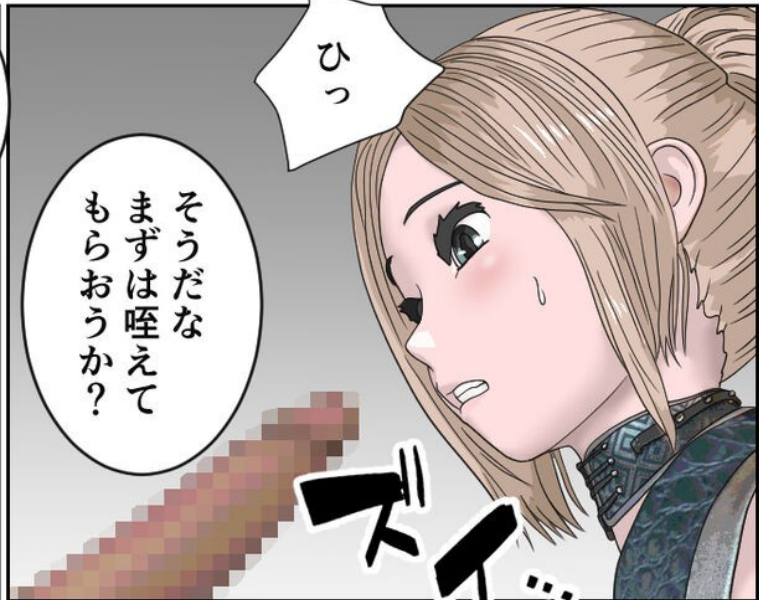


う、あっ...

くわえ?

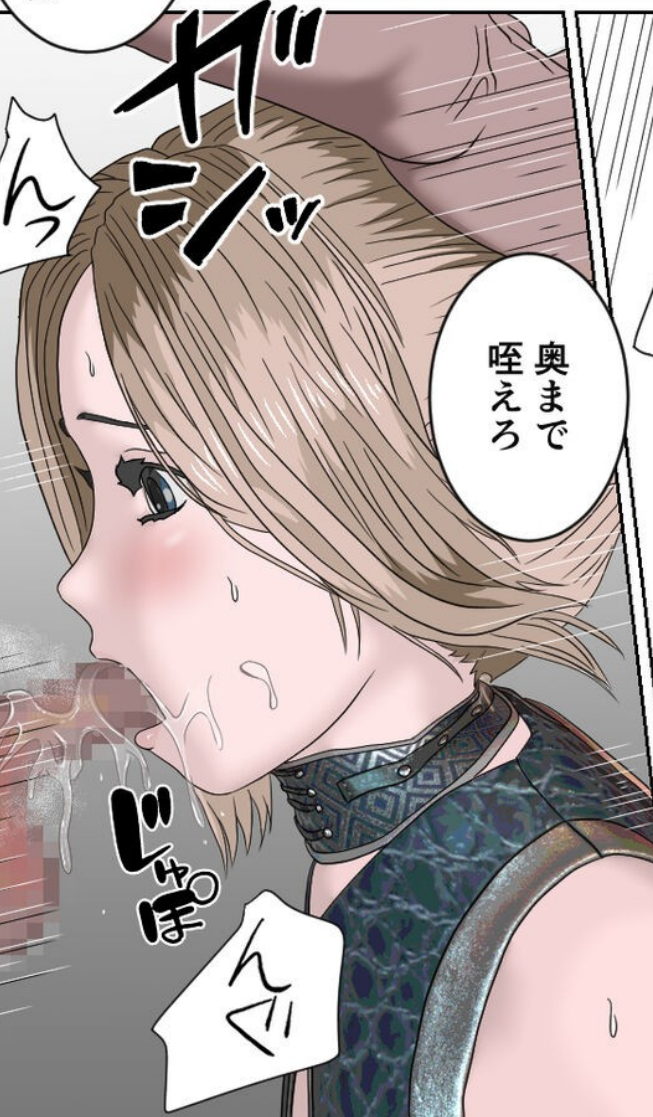
ほら早くしろよ

まったくじれってえな 啜えるってのは



ひっ

そうだな まずは啜えてもらおうか?



奥まで啜えろ

んっ

ガシッ

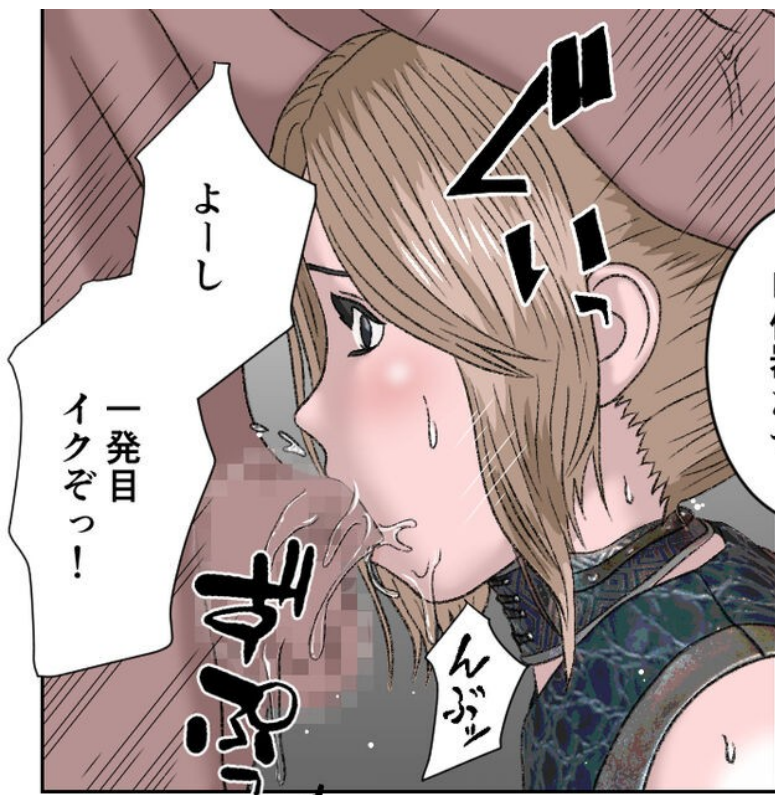
んっ



こうすんだよ!

んっ!

ほっ

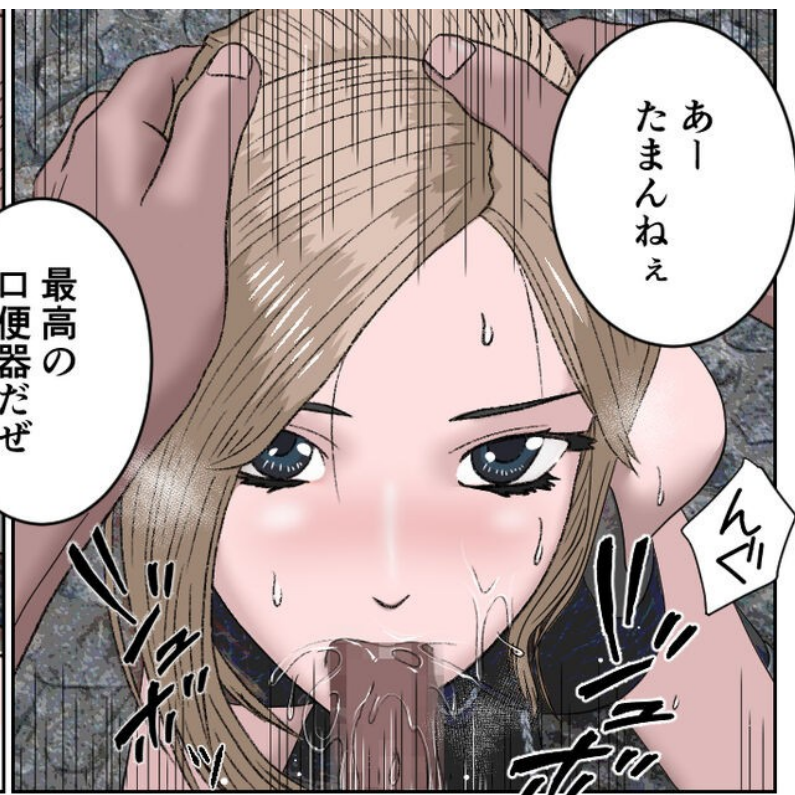


よし

一発目
イクぞっ!

ムッ
ハッ

んっ
ムッ



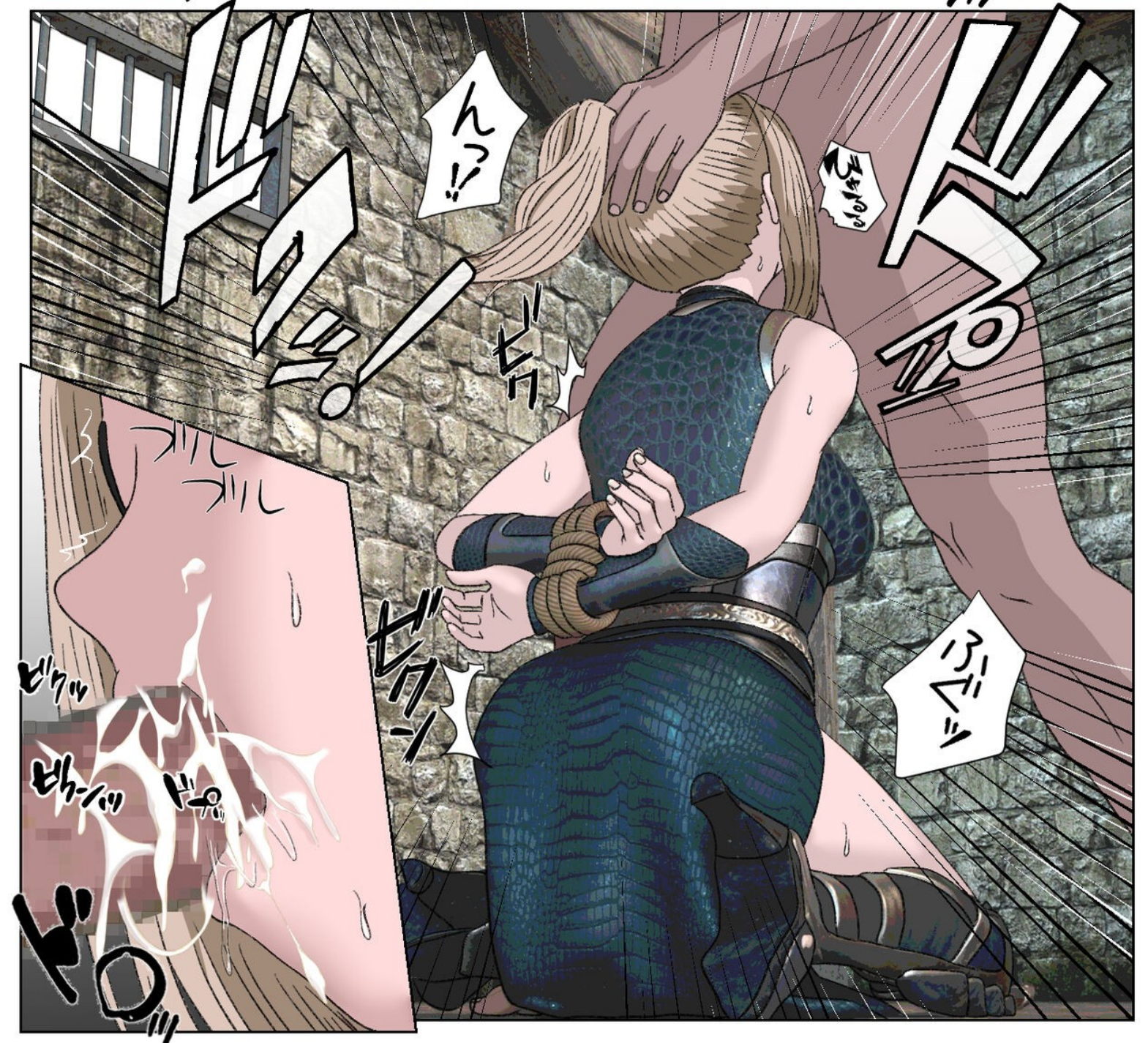
あー
たまんねえ

最高の
口便器だぜ

んっ

ムッ
ハッ

ムッ
ハッ



んっ!

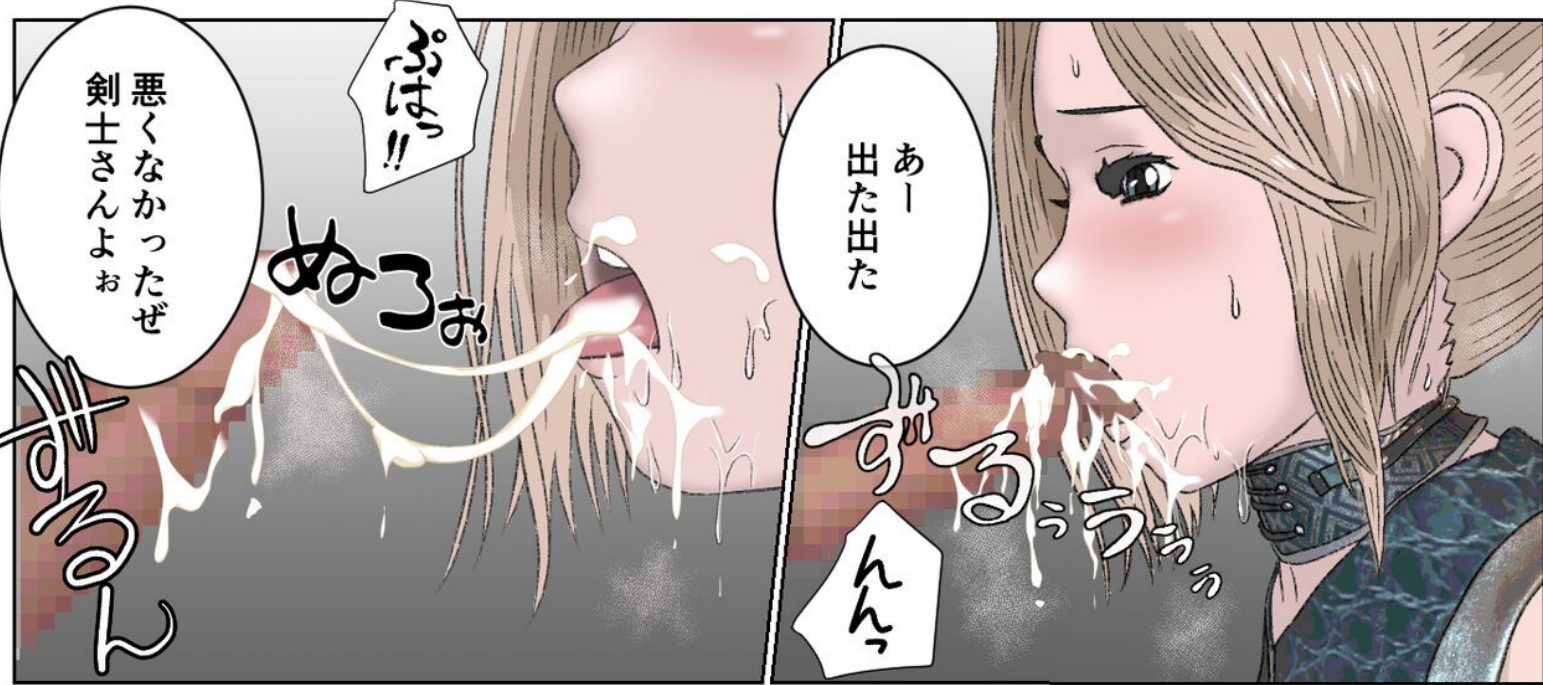
ムッ

ムッ

んっ

ムッ

ムッ
ハッ
ムッ
ハッ
ムッ
ハッ
ムッ
ハッ



あー
出た出た

悪くなかったぜ
剣士さんよお

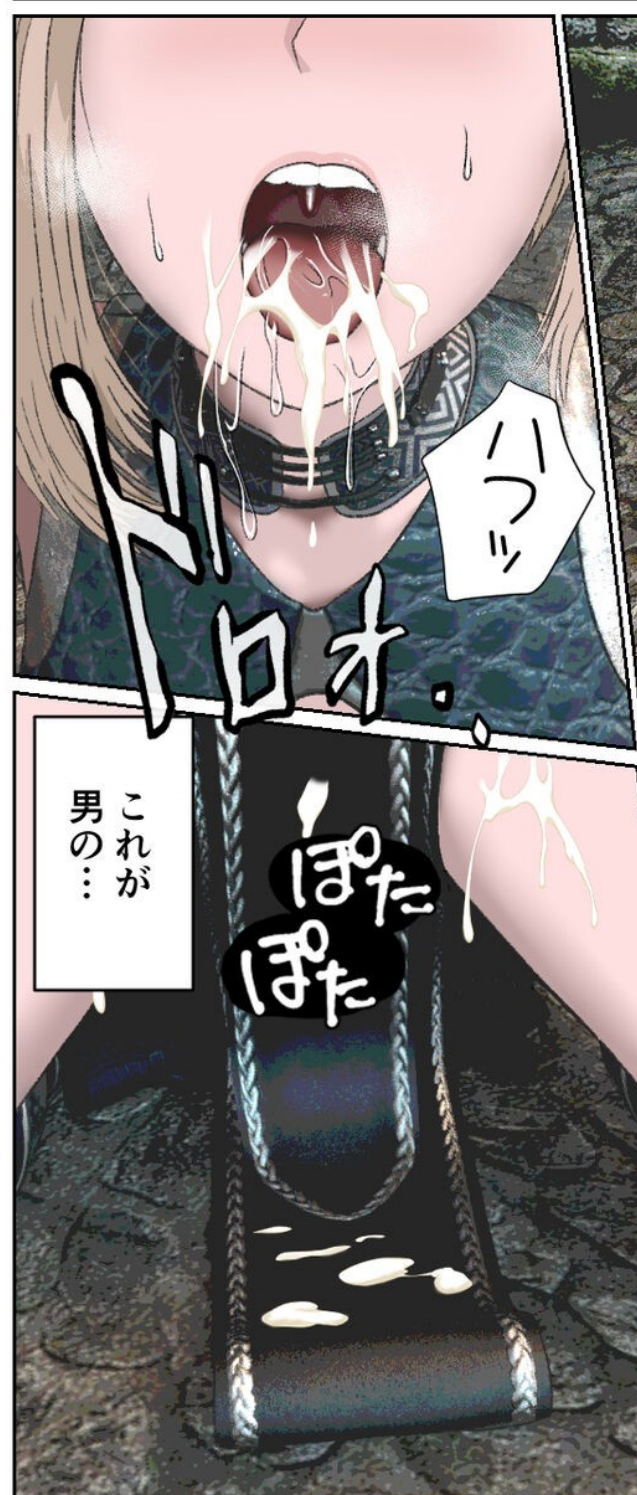
ぬるん

ぶはっ!!

ぬるん

ずるん
うんん

んん



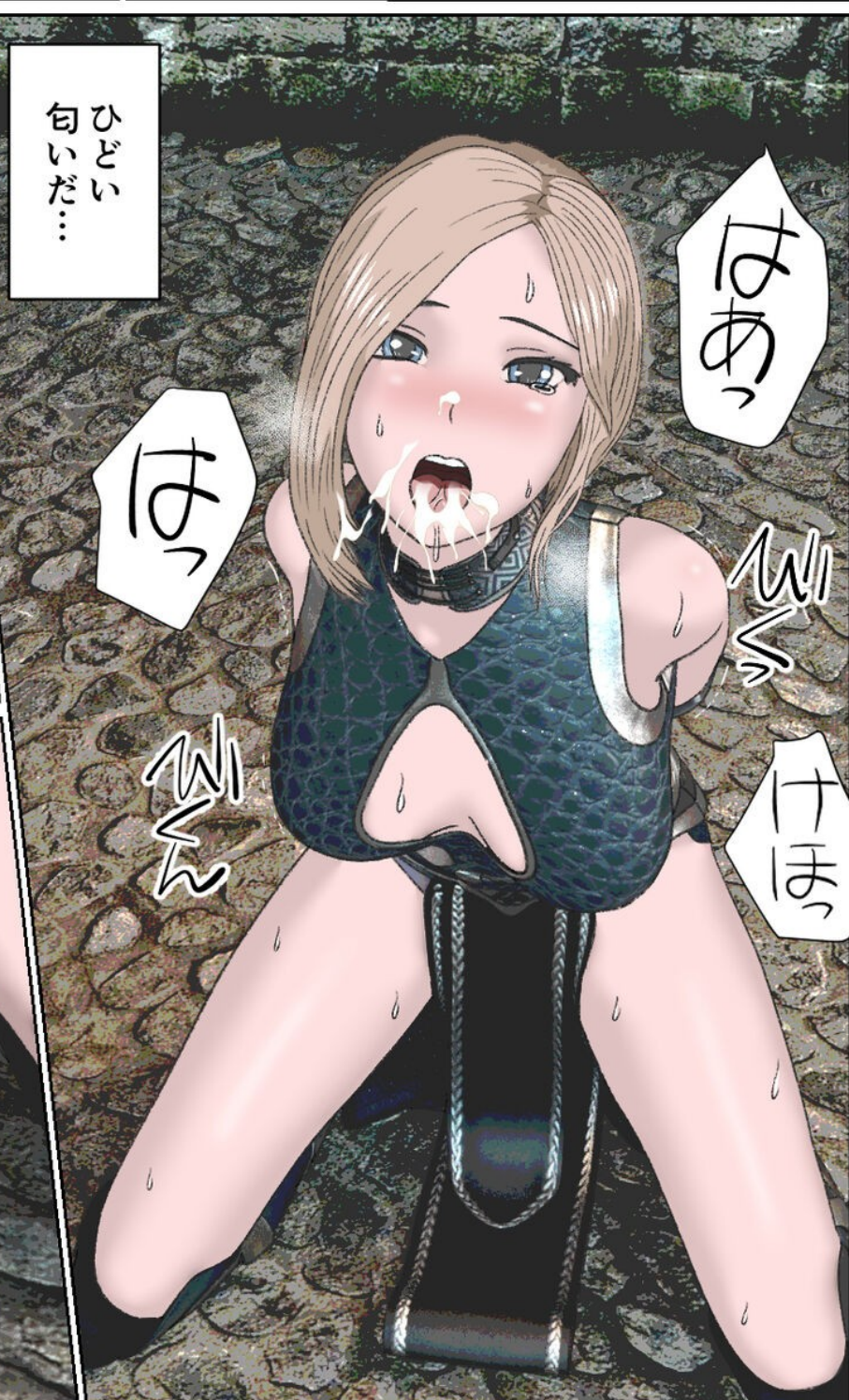
ひどい
匂いだ...

ハッ

どろろ

ぽた
ぽた

これが
男の...



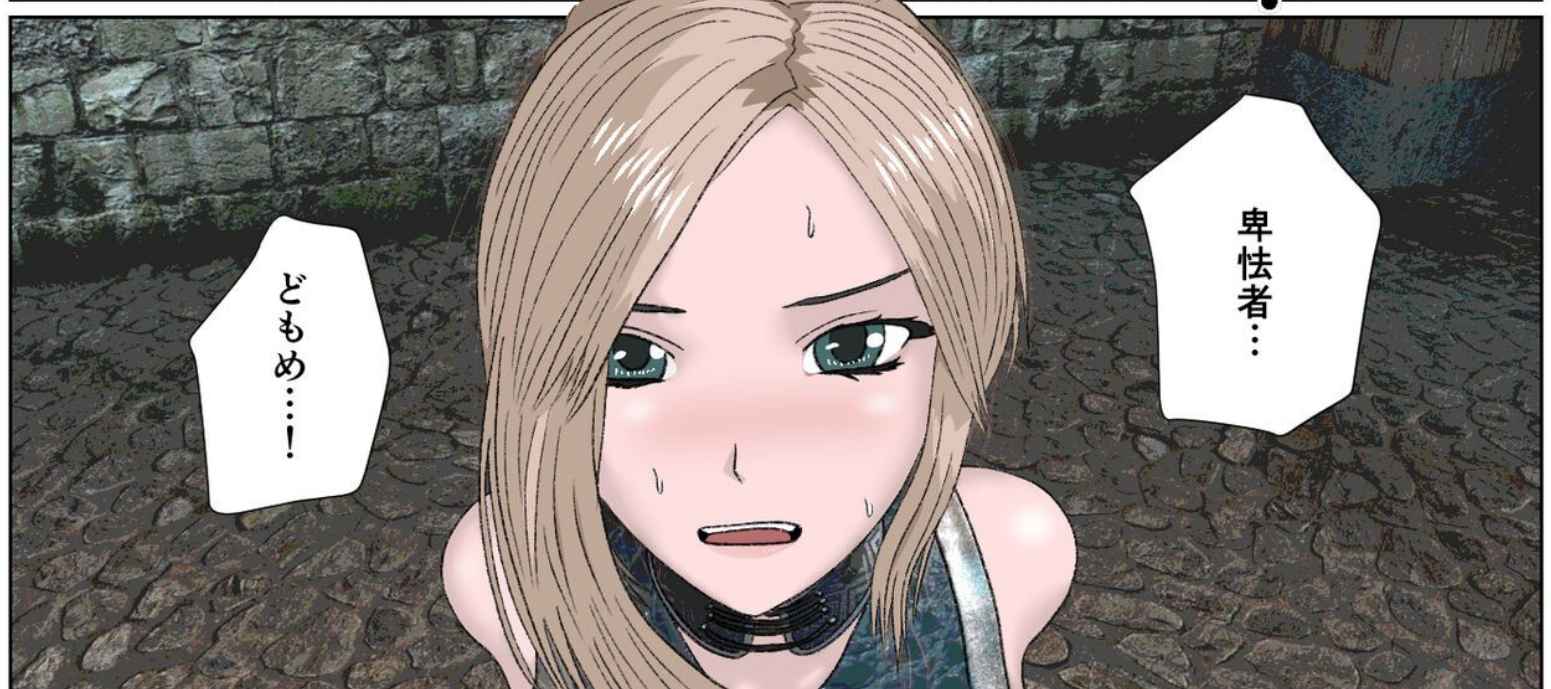
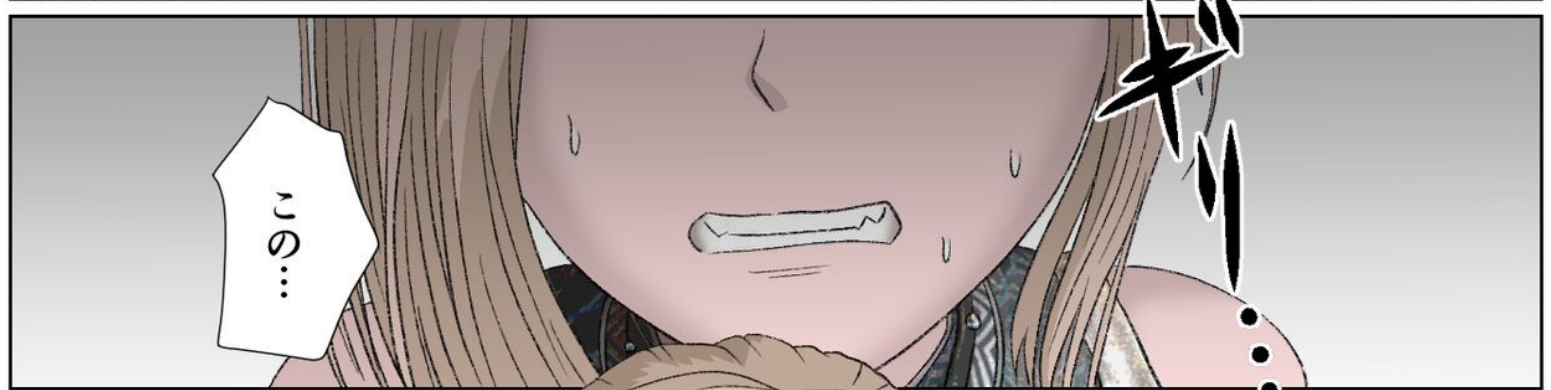
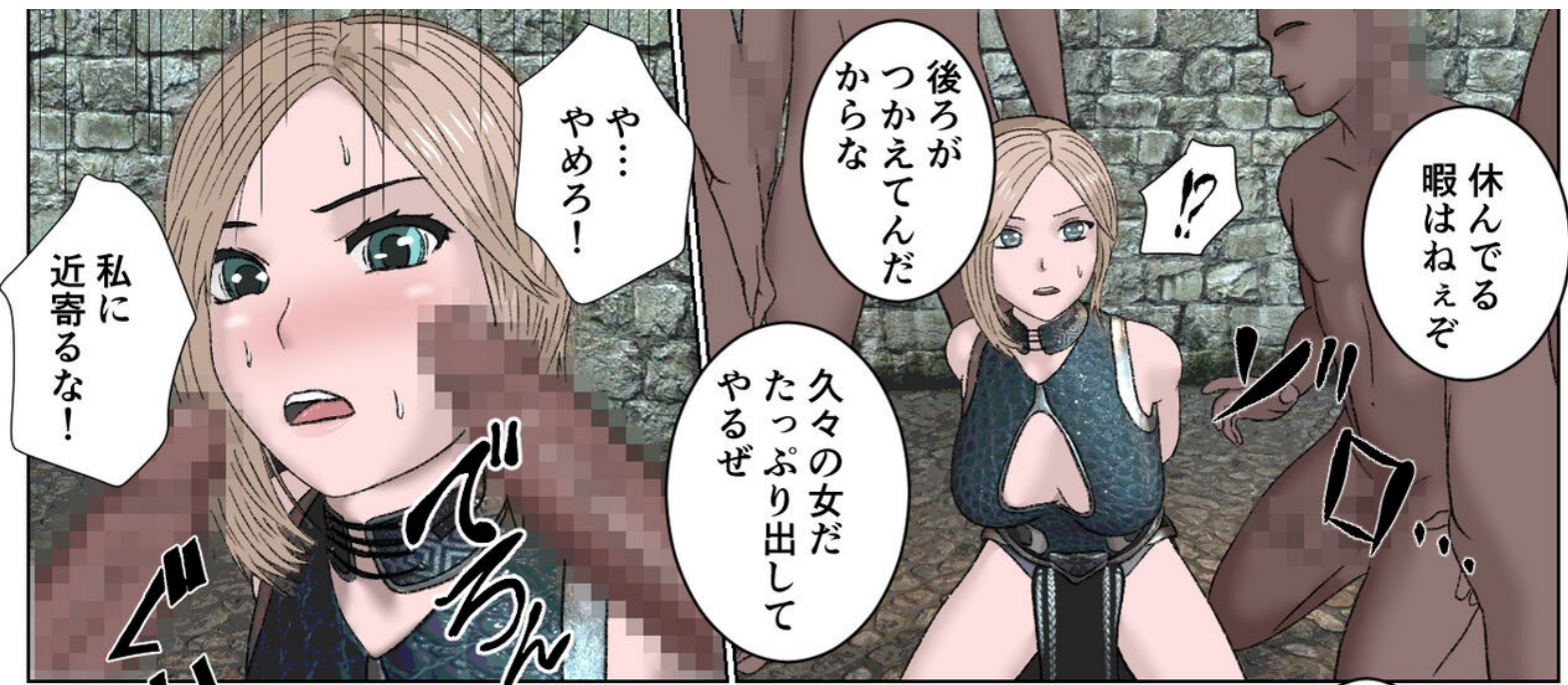
なめ

はっ

んん

けほ

んん



んぐ

うぐっ

んっ

ほらほら

手も使わねえと
終わらねえぞ



れっ
おお

はあ

だが…

せり

うぐっ

ギョポ

ギョポ

ん

今は耐える
しかない

ん

ん

手の縄が
解かれた…

出すぞ!

んん

こつちも
しゃぶれ!



隙を見て

仲間を助けて
脱出する

ガシ

んっ

ふいっ

だる

ぽろ

んっ

ちゅ

口あけろ！

ぶっかけ
てやる！

ちゅ...

それまでは

しゅる

トロ

耐えるんだ：

全部
吸い出せ

んっ

今度は
こっちだ！

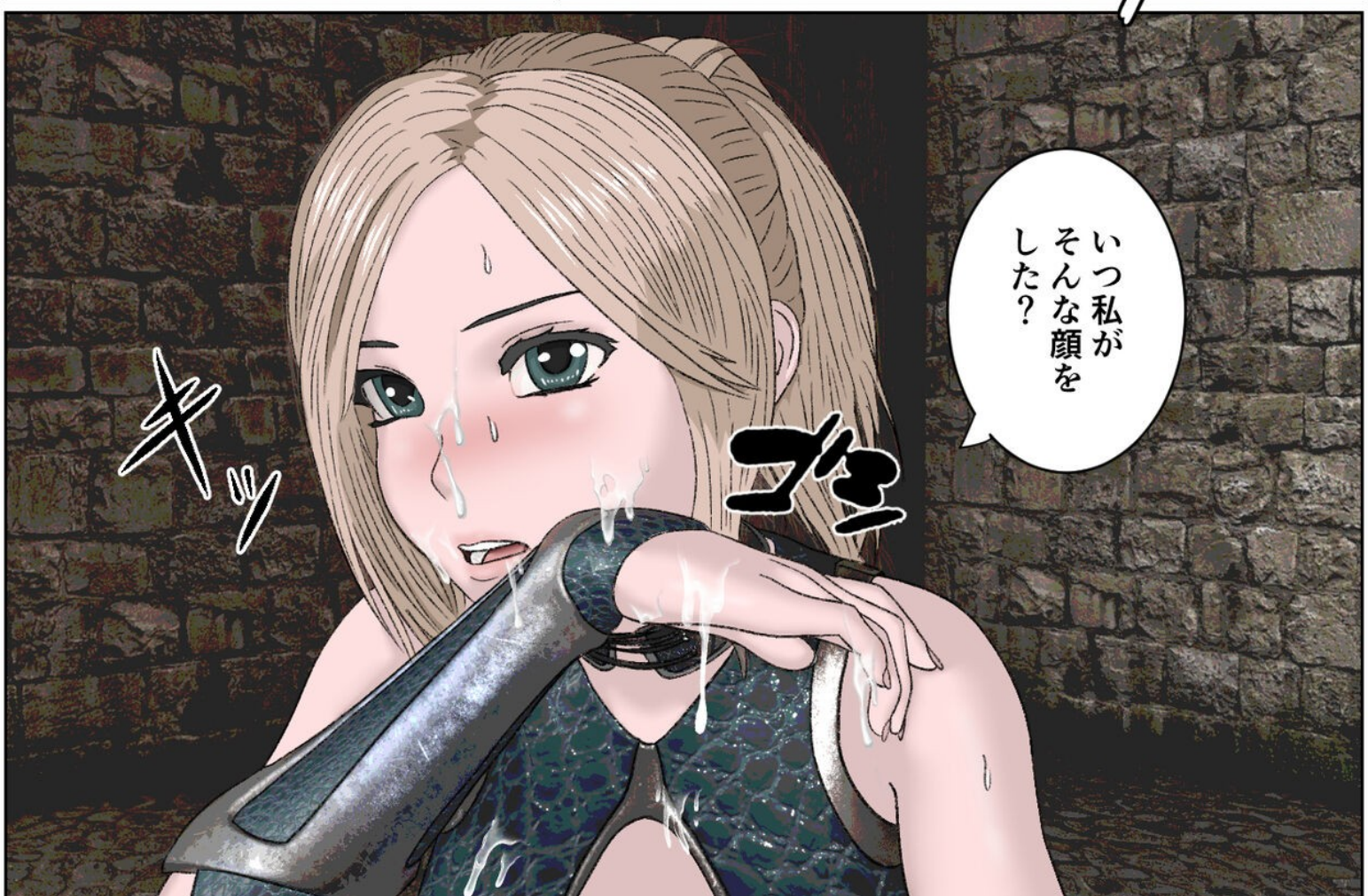
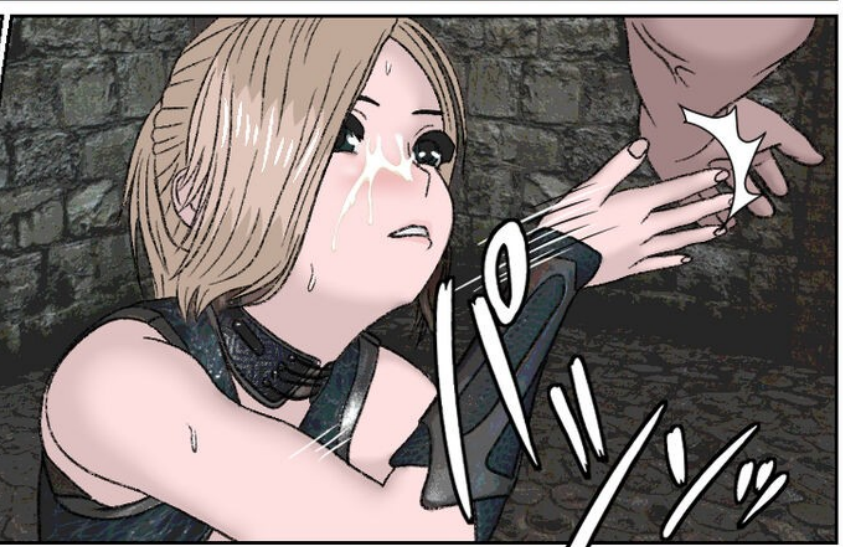
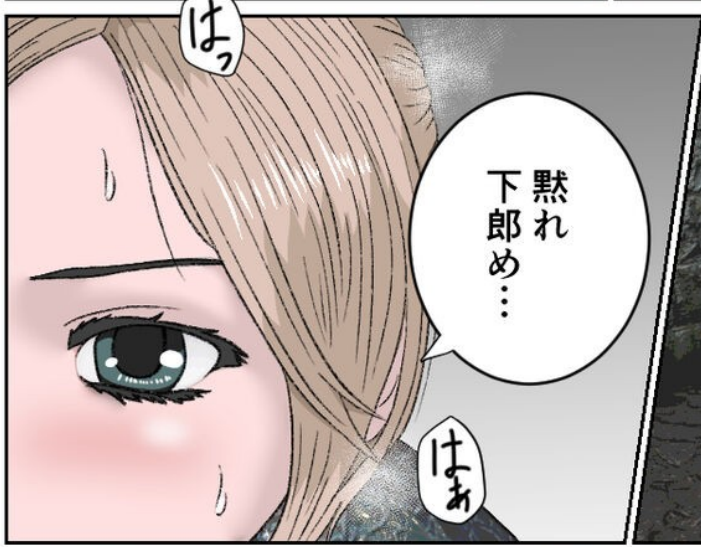
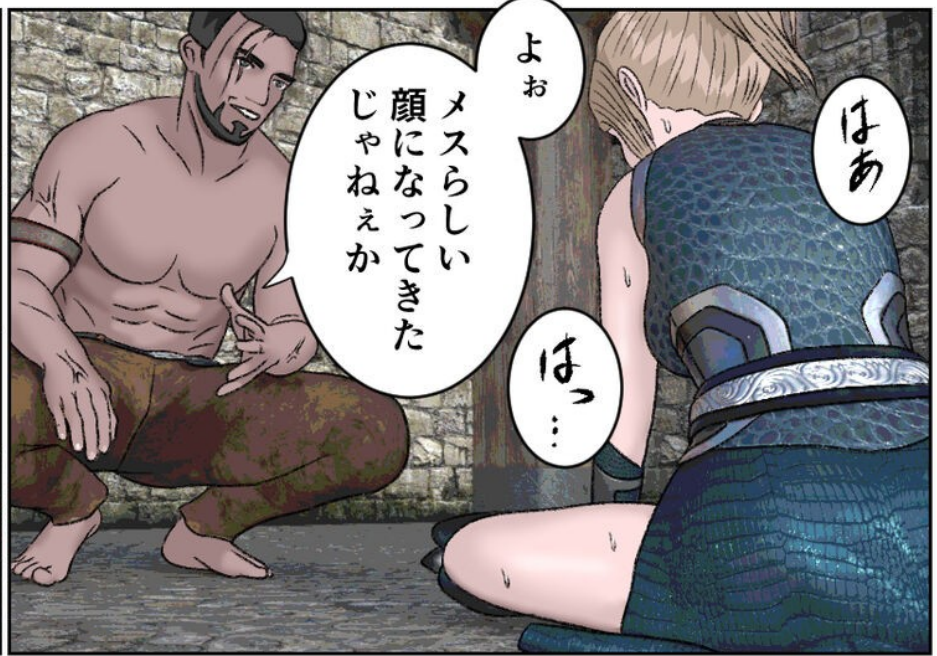
ちゅ

んっ

どろ

しゅる

ちゅ





ハハッ

いいね
そうこなくっちゃ

娼婦とは
違うってところ
見せてくれよ!



やっ
触るな

服が邪魔
だな

卑怯者っ!

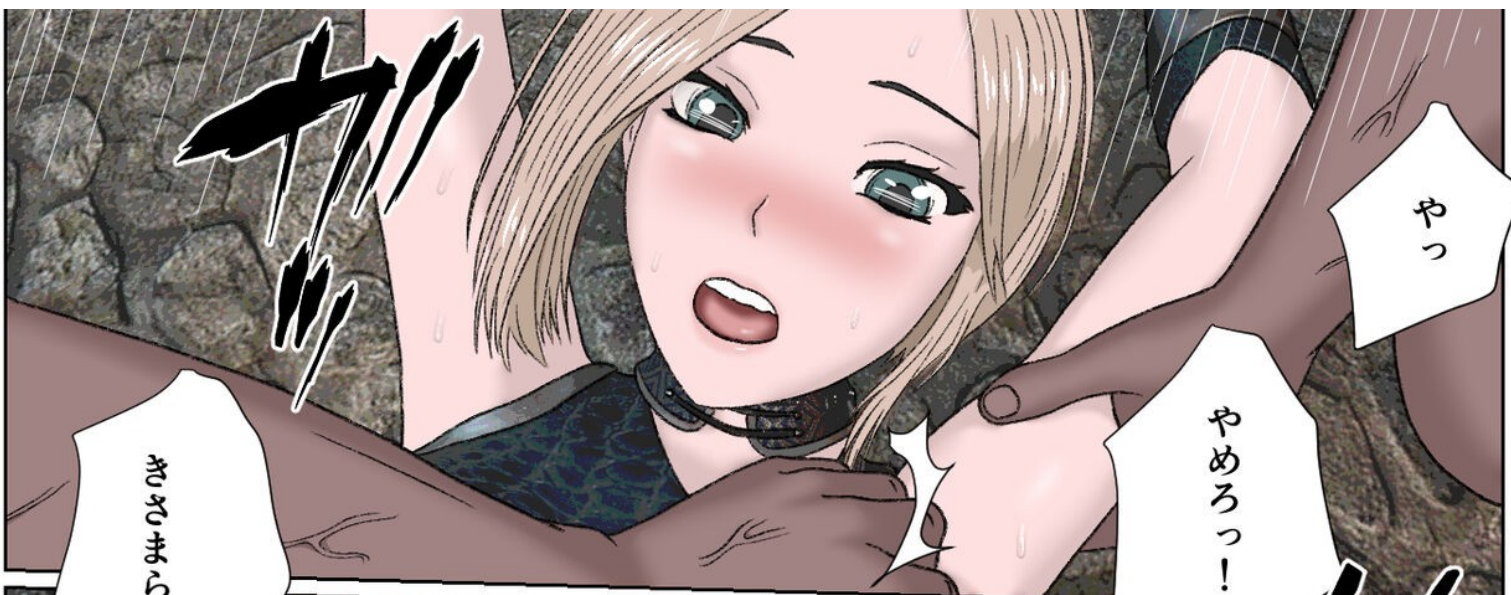
このっ

おーい
そっち抑えとけ

ひん剥いち
まおうぜ

ガッ
ガッ

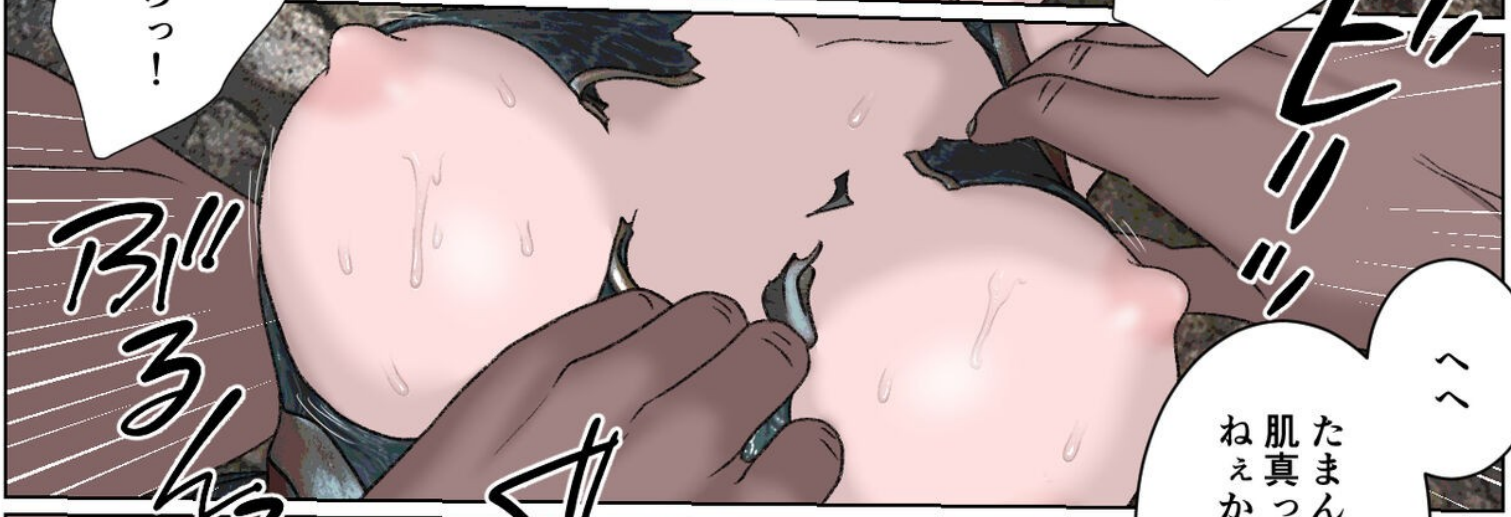
ゴッ
ゴッ



やっ

やめろっ！

きゅんきゅん！

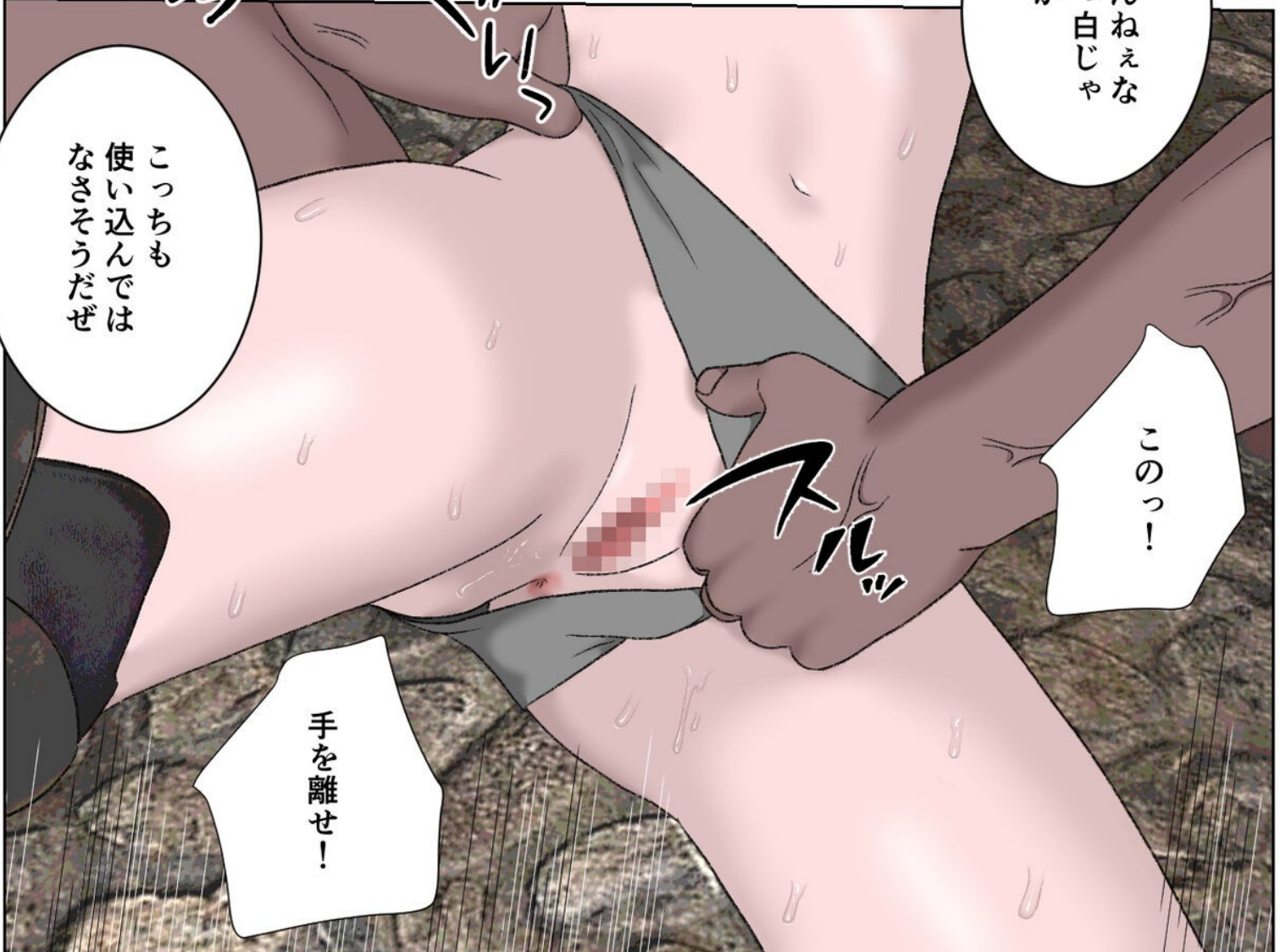


^^
たまんねえな
肌真っ白じゃ
ねえか

ピッ
ピッ
ピッ

ブル
ブル
ブル

カ
カ
カ

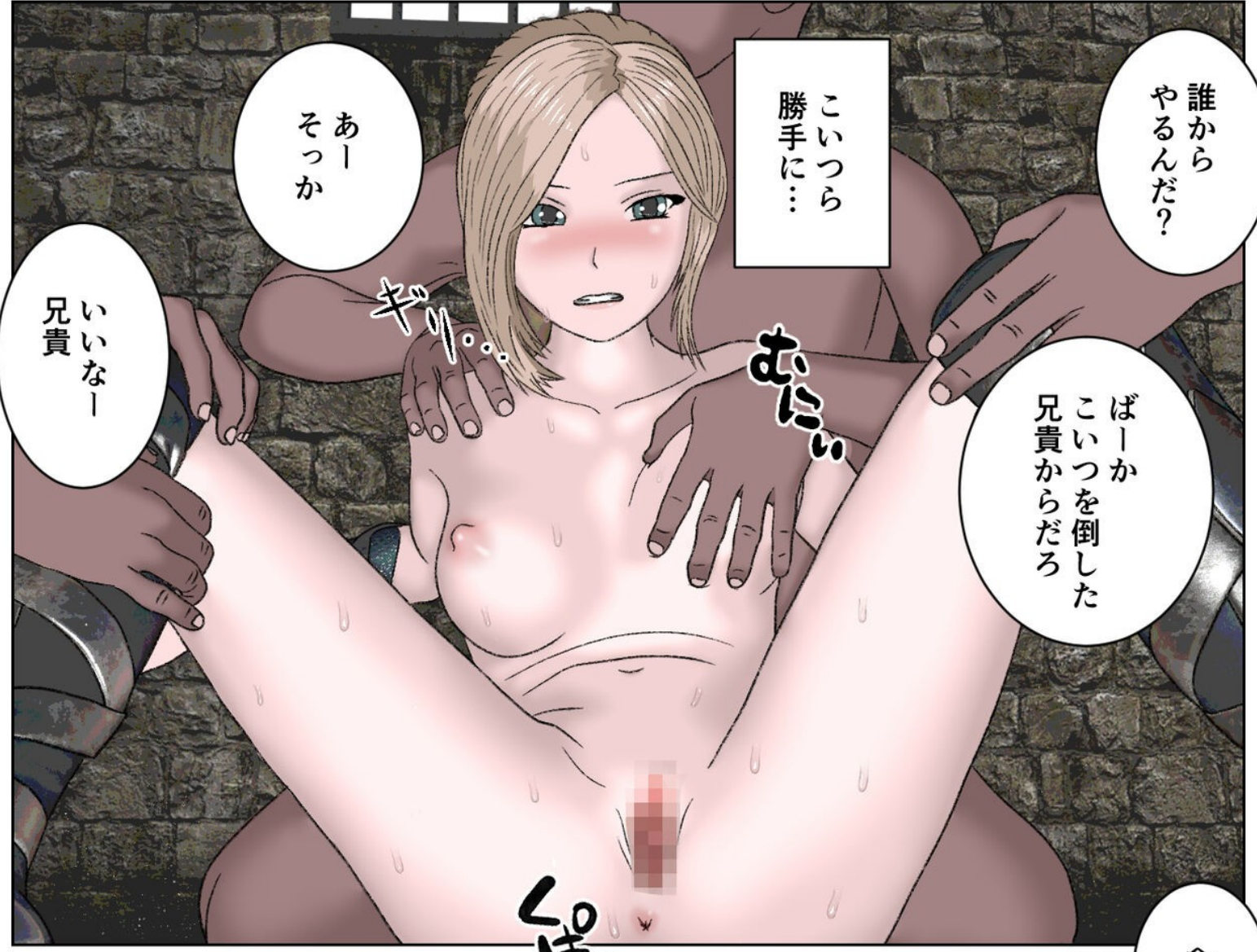


このっ！

ス
ス
ス

こっちも
使い込んで
はなさそう
だぜ

手を
離せ！



誰からやるんだ？

こいつら勝手に…

あーそっか

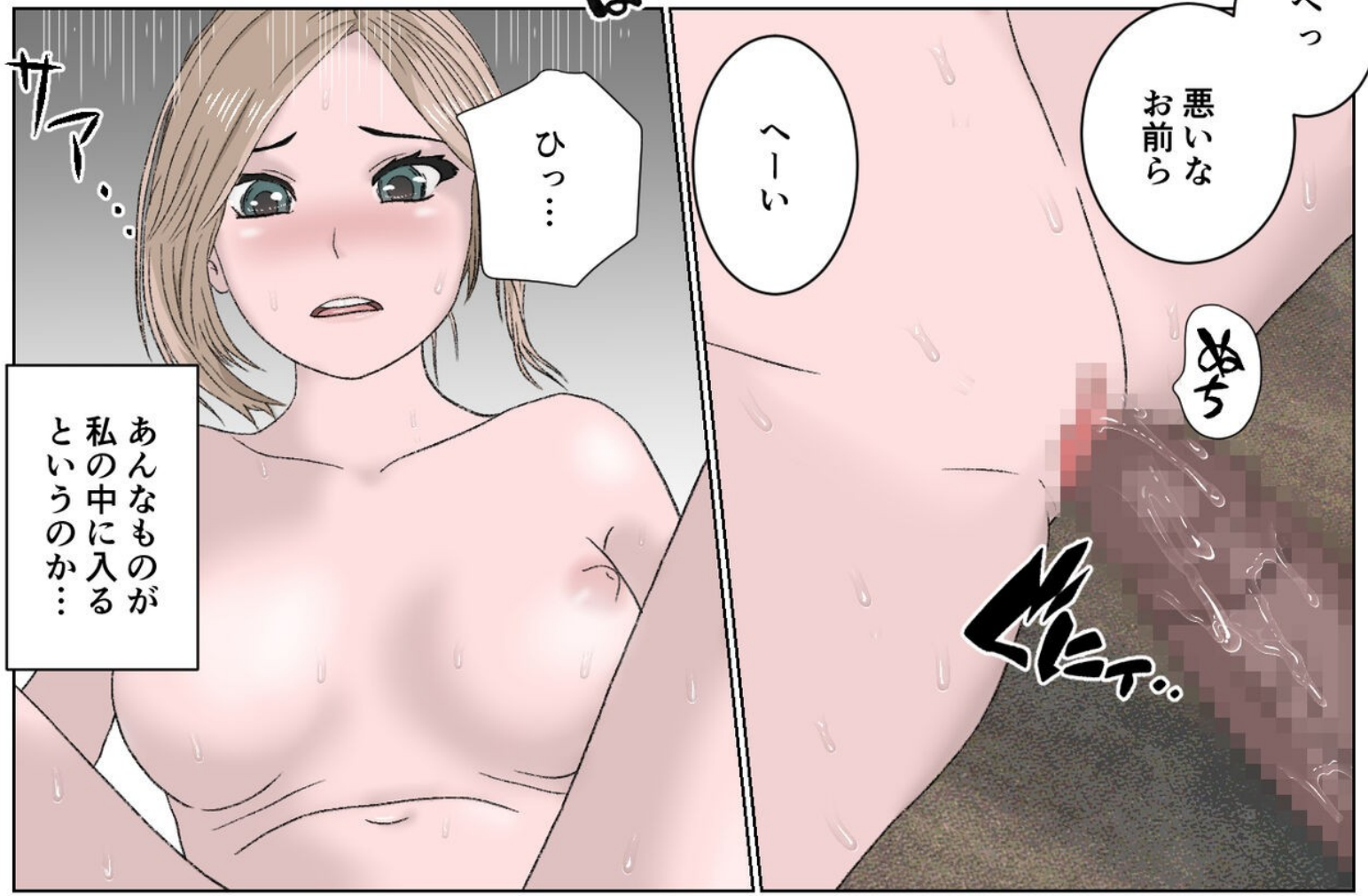
いいなー兄貴

ばーかこいつを倒した兄貴からだろ

むに

キリ...

くそ



へっ

悪いなお前ら

へー

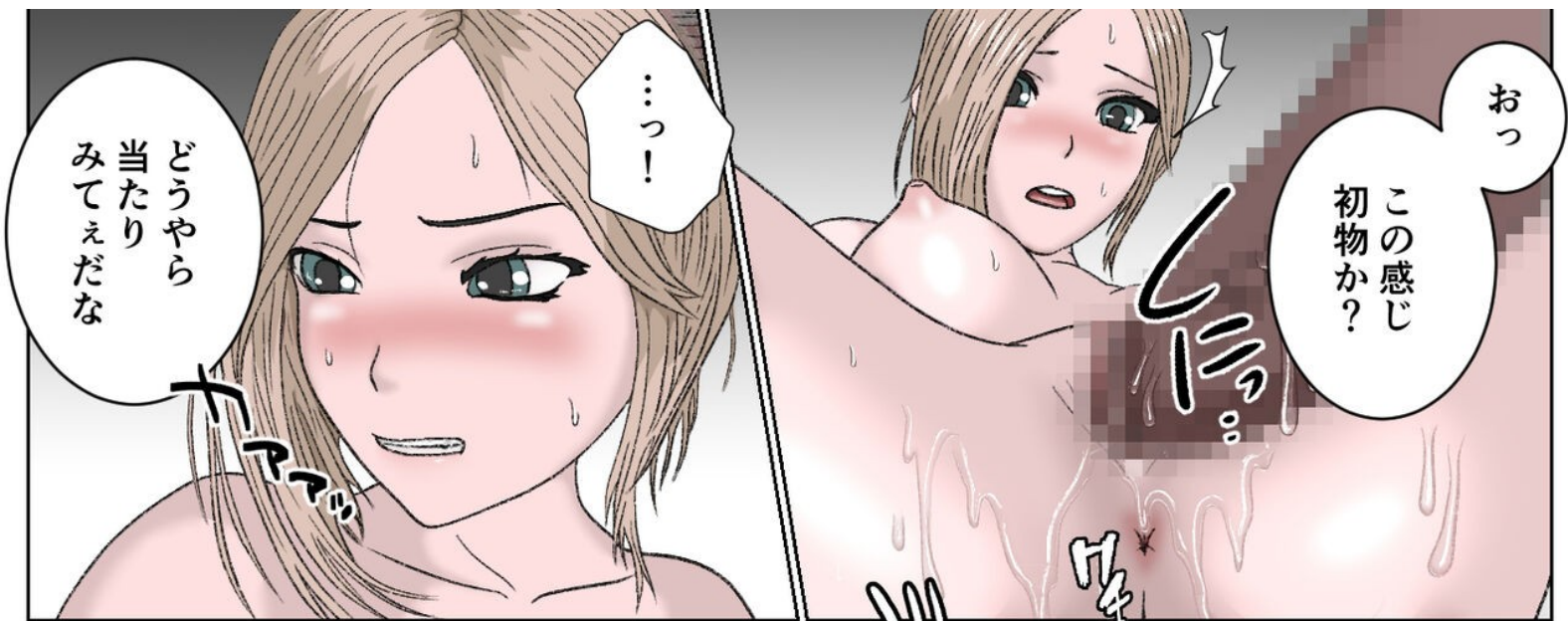
わっ...

サア...

あんなものが私の中に入るというのか…

ぬち

ぐにゃ...



この感じ
初物か？

おっ

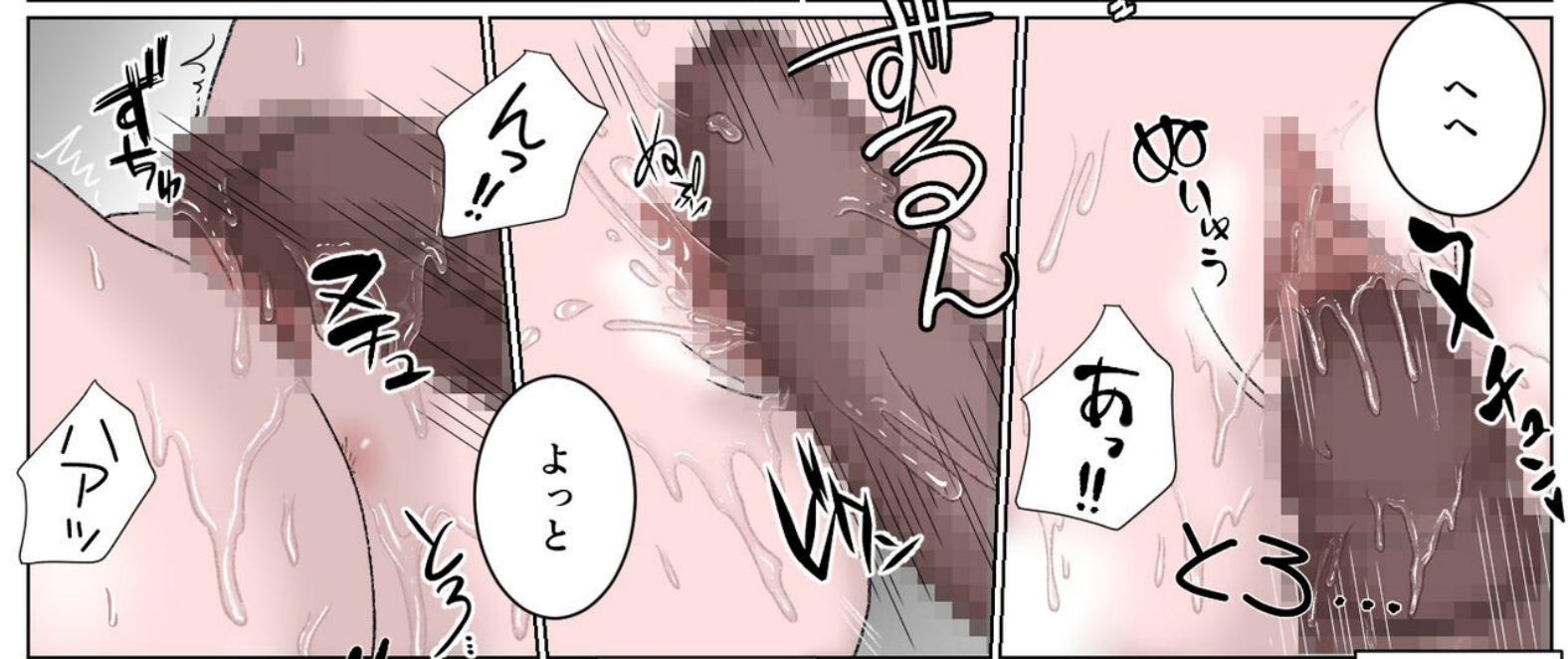
…っ！

どうやら
当たり
みてえだな

カアアッ

しゅっ
しゅっ
しゅっ

ハッ



へへ

アッ
アッ
アッ

ぬっ
ぬっ
ぬっ

あっ!!

とろ...

おろん

アッ

よっと

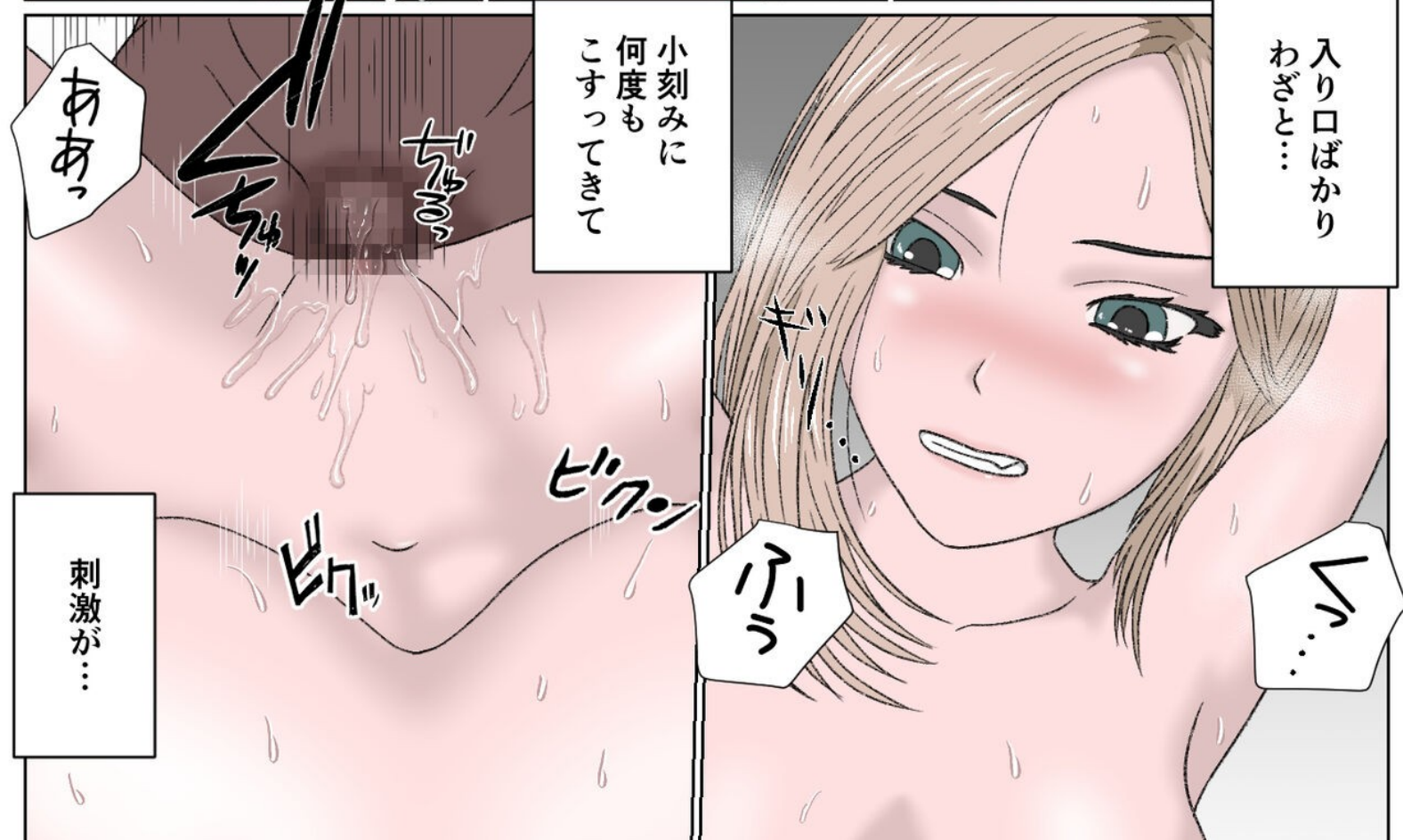
ん!!

ヌッ
ヌッ
ヌッ

しゅっ

アッ
アッ
アッ

アッ



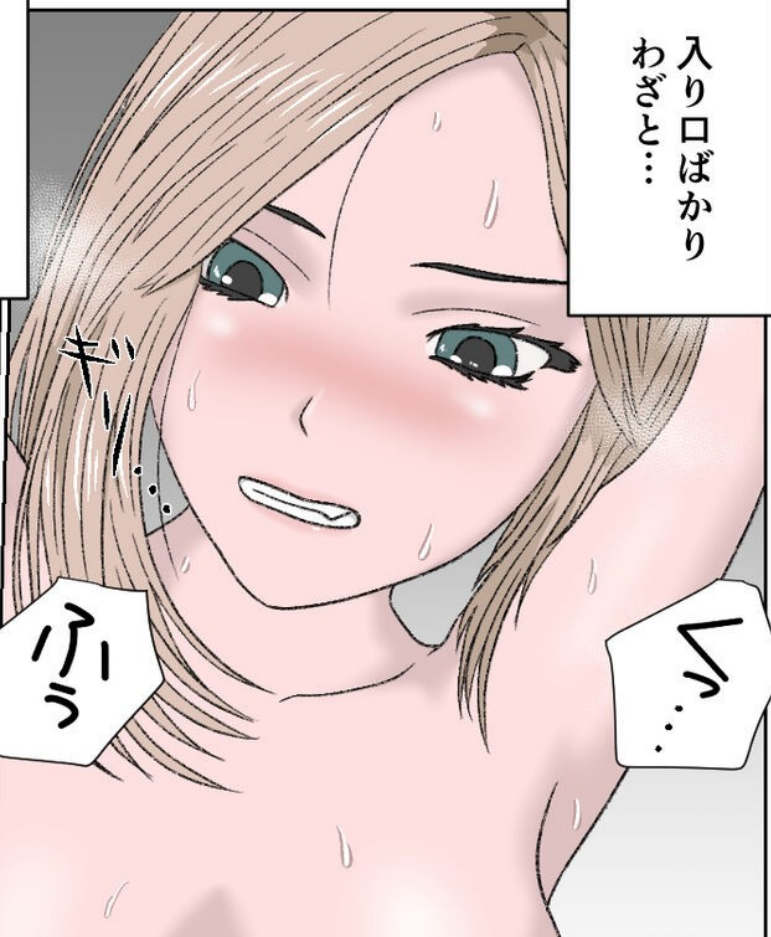
入り口ばかり
わざと...

小刻みに
何度も
こすってきて

あぁ

アッ
アッ
アッ

アッ



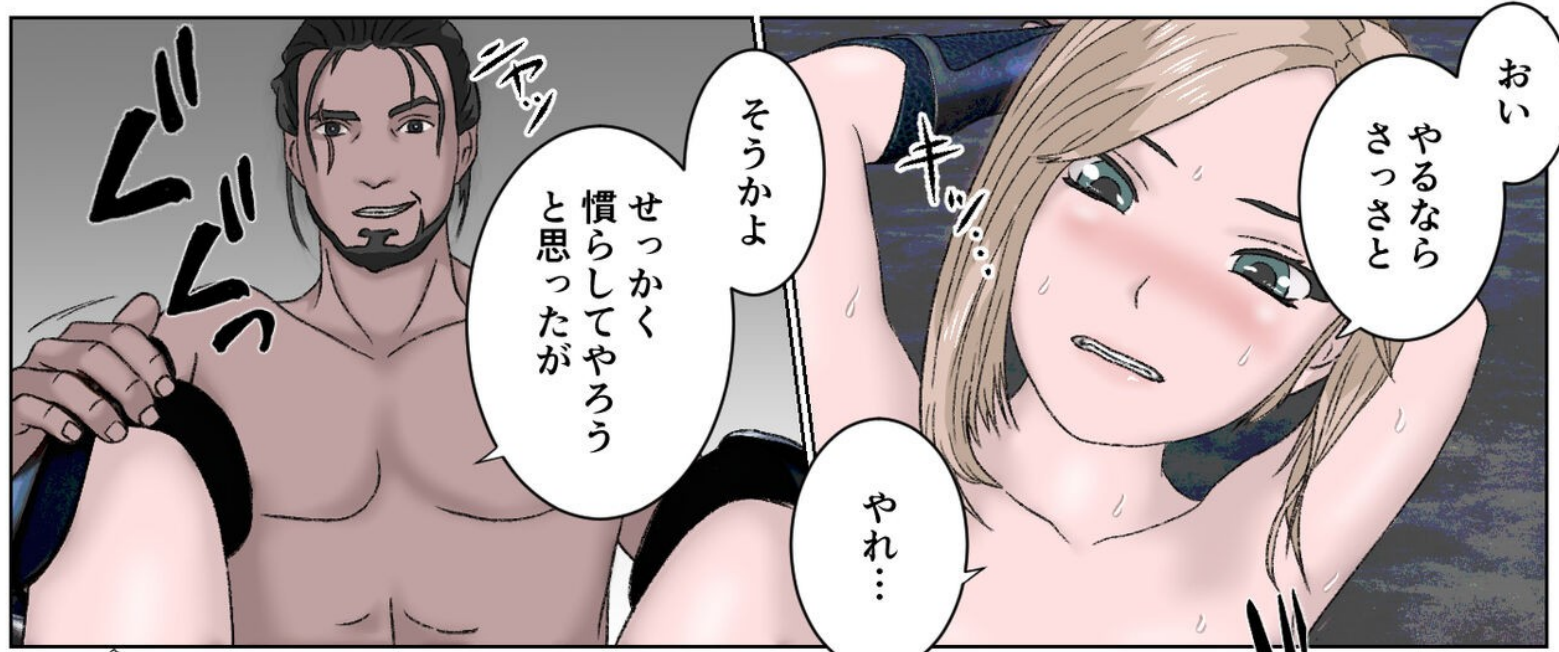
アッ

アッ

ピクッ

アッ

刺激が...



おい

やるなら
さっさと

そうかよ

せっかく
慣らしてやろう
と思ったが

やれ…

ビュッ
ビュッ



やらせて
もらうぜ!

それなら
遠慮なく

じゅ

かちゅ

あーん

あーん

ビュッ

ビュッ

んあ!!

なんだ

この感覚…

いいぞっ
お前の中
最高だぜ！

あっ!!

はっ

はあ

はっ

んっ!!

あっ!!

はっ

はっ

はっ

はっ

まるで腹の
奥までえぐられる
ようだ…

そして
痛みの中に
わずかに…

はっ

はっ

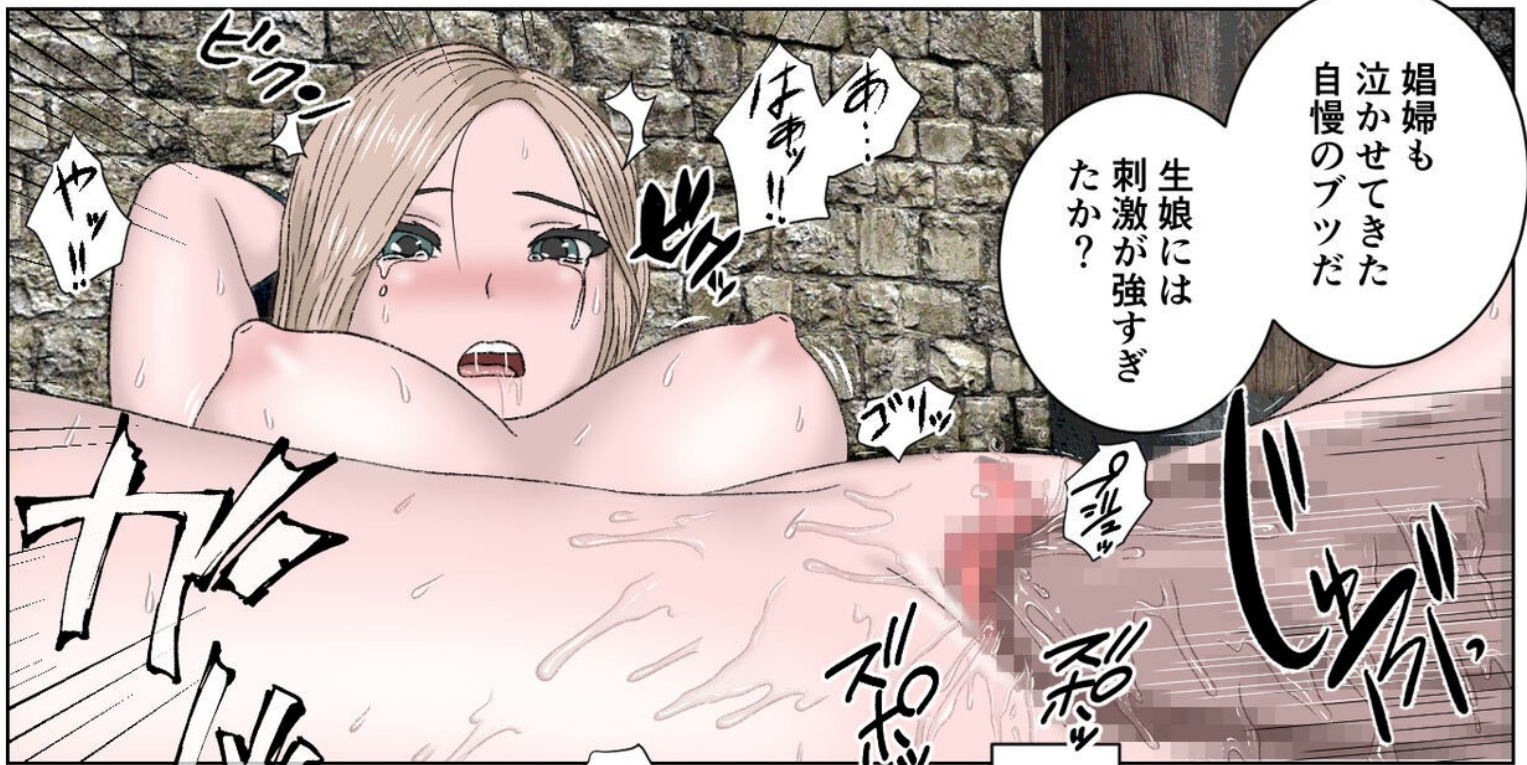
はっ

はっ

はっ

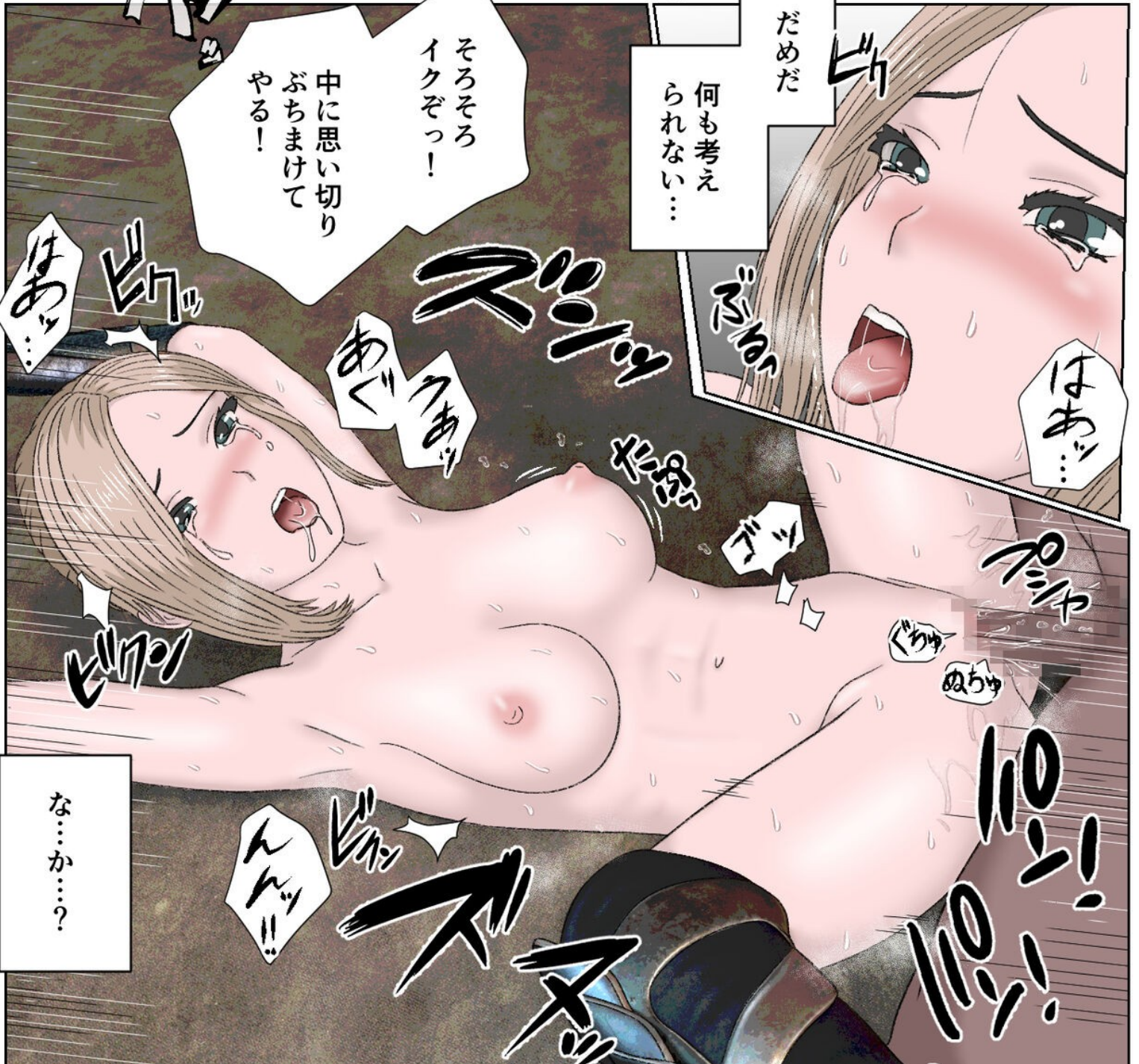
娼婦も
泣かせてきた
自慢のブツだ

生娘には
刺激が強すぎ
たか？

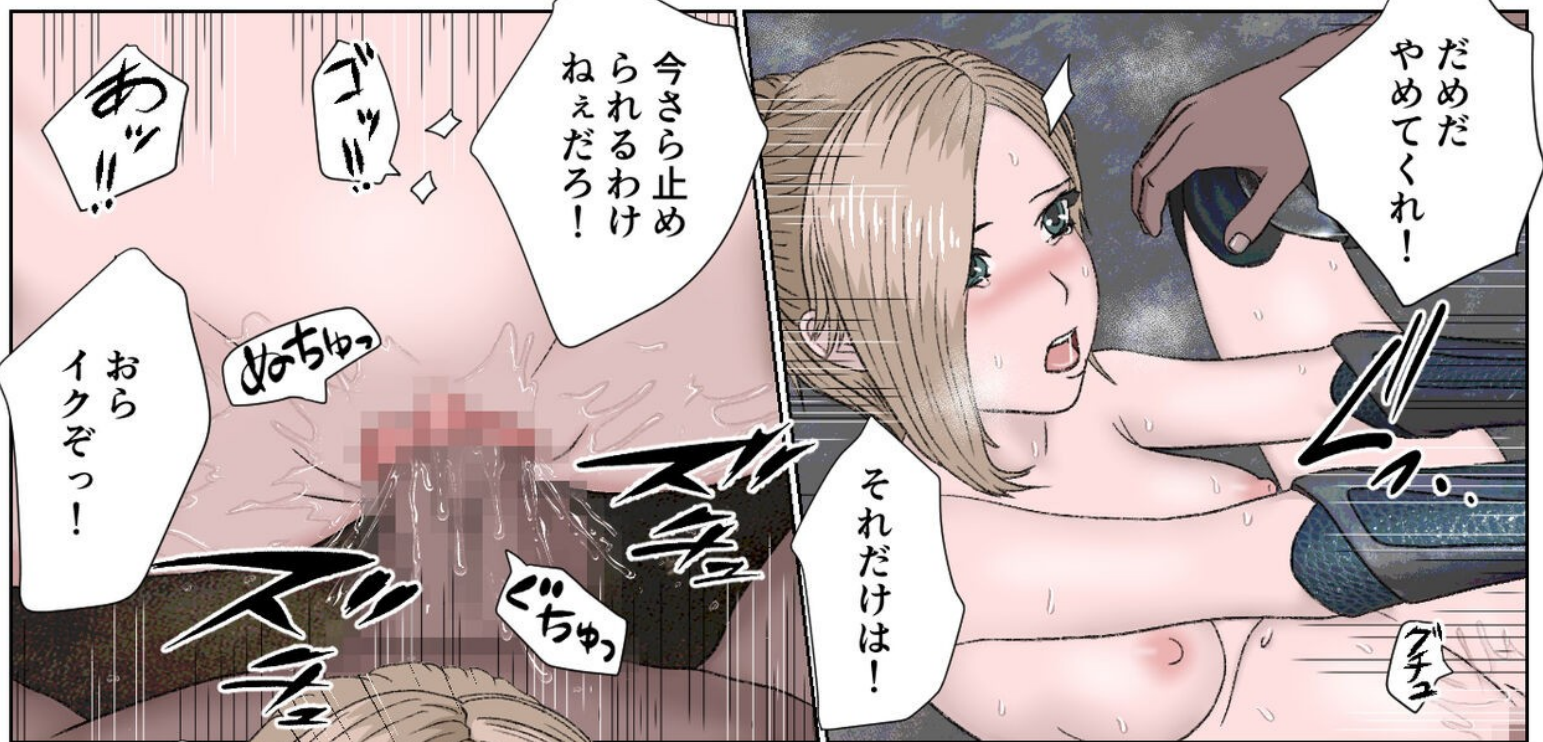


そろそろ
イクぞっ！
中に思い切り
ぶちまけて
やる！

だめだ
何も考え
られない…



な…か…？



だめだ
やめてくれ!

今さら止め
られるわけ
ねえだろ!

それだけは!

ぬちゅ

ぐちゅ

おら
イクぞっ!

あッ!!

ゴッ!!



あッ ビクッ

ビクッ

アッ

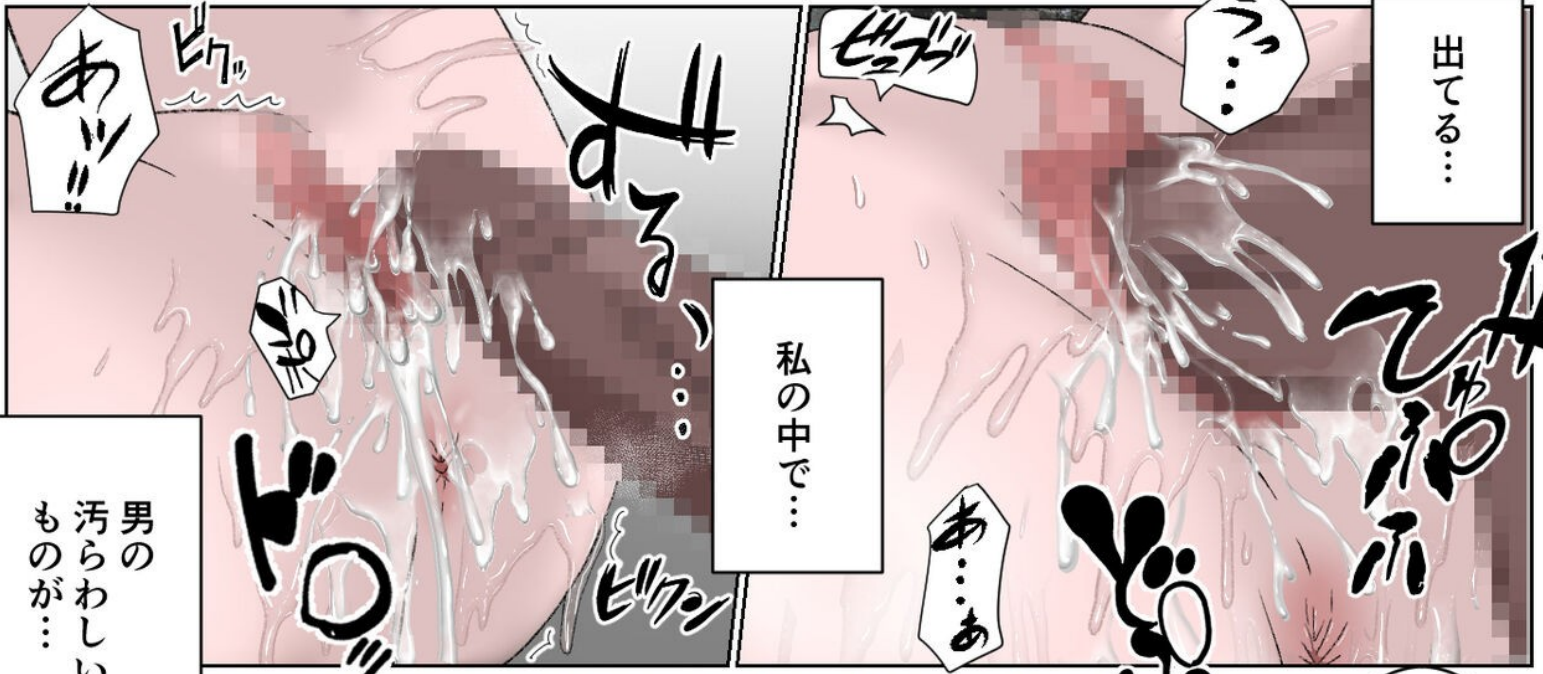
アッ

アッ

あッ

アッ

アッ



出てる...

う...

あ...

あ...

私の中で...

あ...

あ...

あ...

あ...

男の汚らしいものが...



ふうー
最高だったぜ

二発目とは思えねえくらい出たな

はあ...

あう...

あ...

あ...

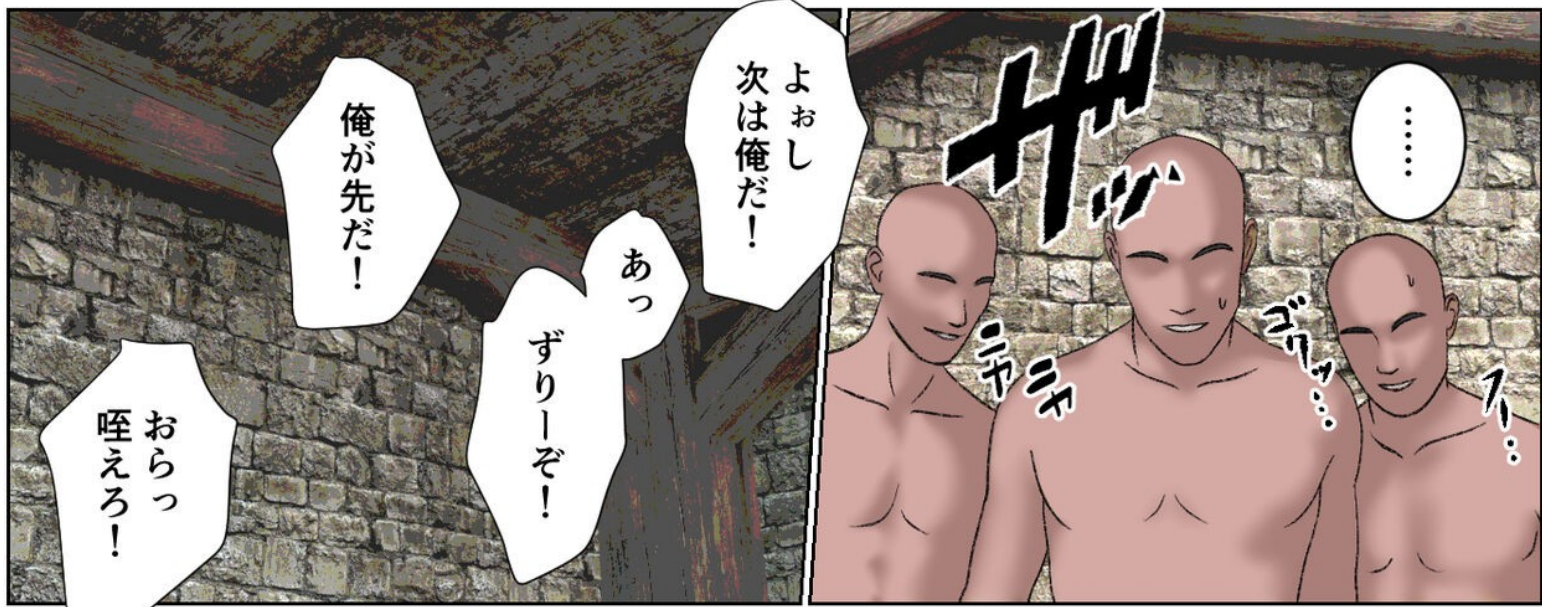
あ...

あ...

あ...

あ...

は...



俺が先だ!

よおし
次は俺だ!

あっ
ずりーぞ!

おらっ
啜えろ!

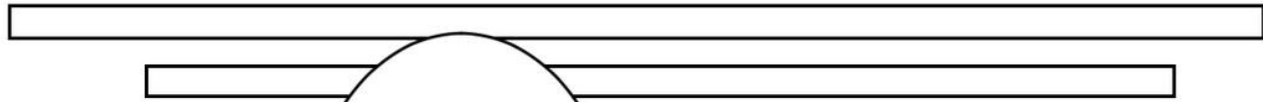
ザッ

ニヤニヤ

ゴクッ...

...

フ!



あの女剣士
結構強かったけど

こうなったら
ただのメス犬
っすね



...

うお!
すげえ
締めつけ

おい
早く変われ!

あッ!!

やめ...

110!!

110!!



ははっ

ちげえねえ



肌なんて
真っ白で
傷一つないし

とても剣士の
体とは思えない
っすよ

それにしても
いい拾い物
しましたね



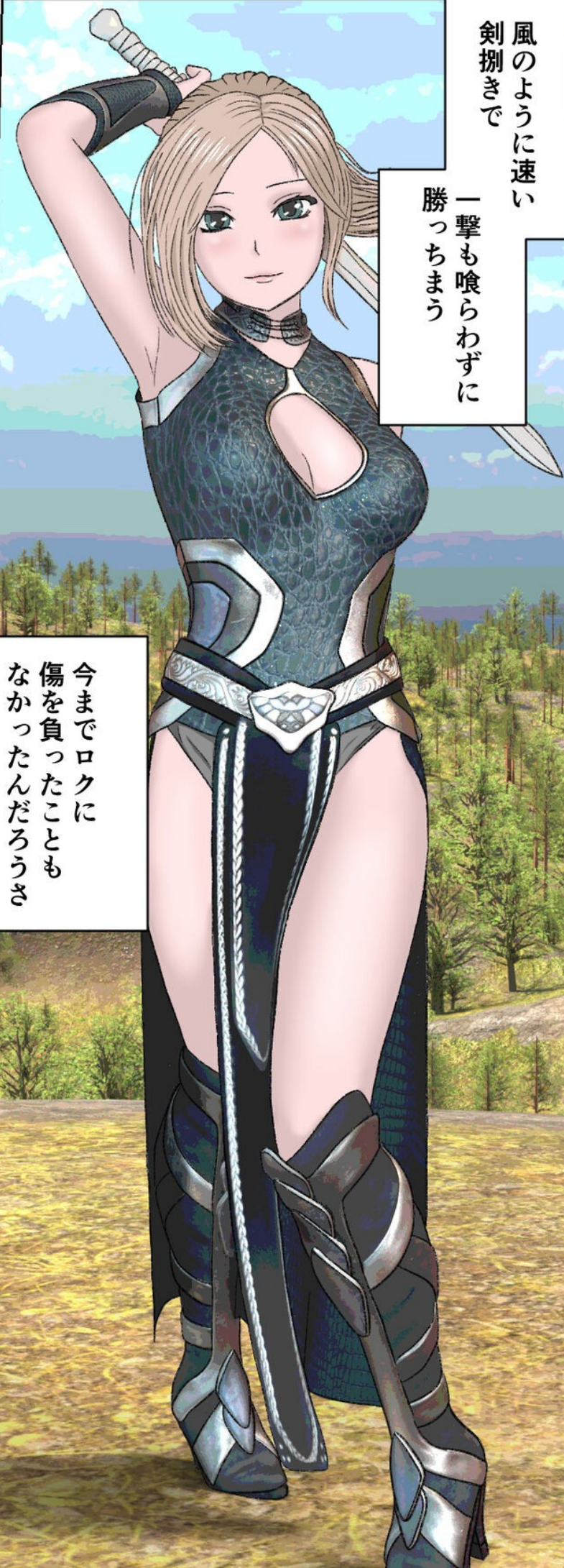
そりやお前、
だからあの女
疾風なんて
呼ばれてんだろ

疾風？

知らねえのか？
ったく

風のように速い
剣捌きで

一撃も喰らわずに
勝っちゃう



今までロクに
傷を負ったことも
なかったんだろうさ

へえー

そんな凄いのを
好き放題できる
なんて役得っすね

さすが兄貴

今まで本当に
強い奴と戦わな
かったんだろ

運が良かった
のさ



まあ
それも

おっ

びゅる

びゅる

おっ

ズ

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ

びゅる

おっ

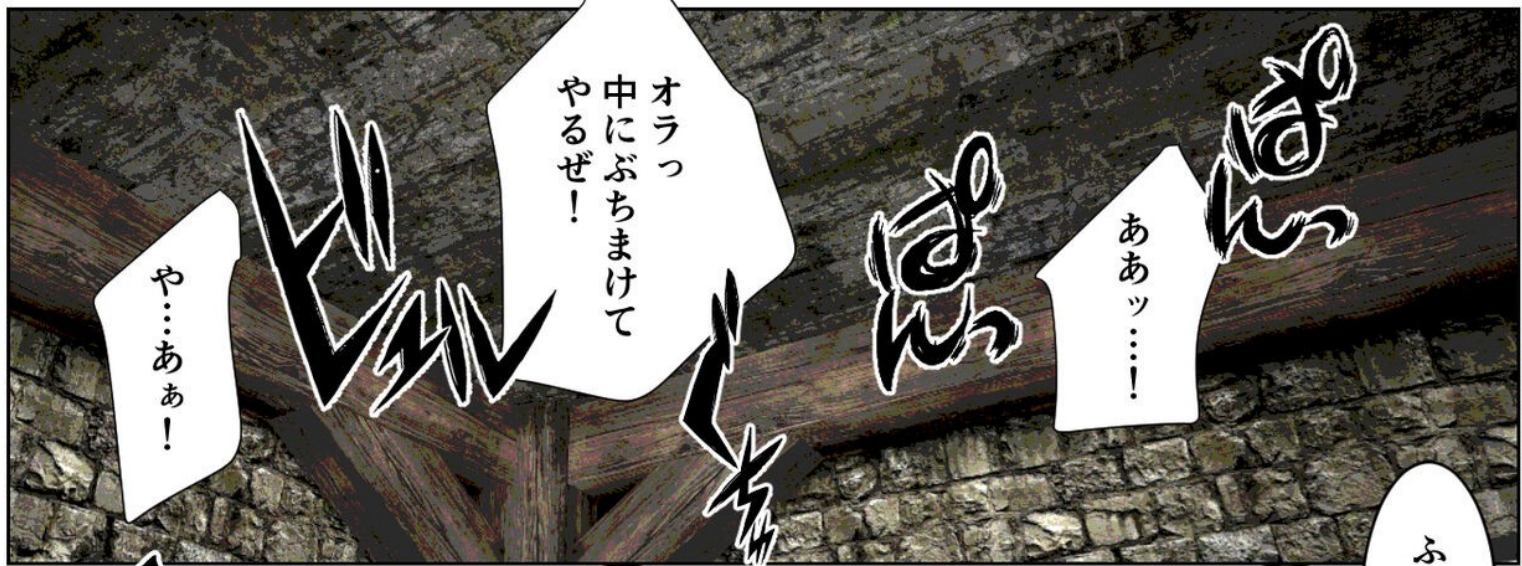
びゅる...

おっ...

おっ

おっ

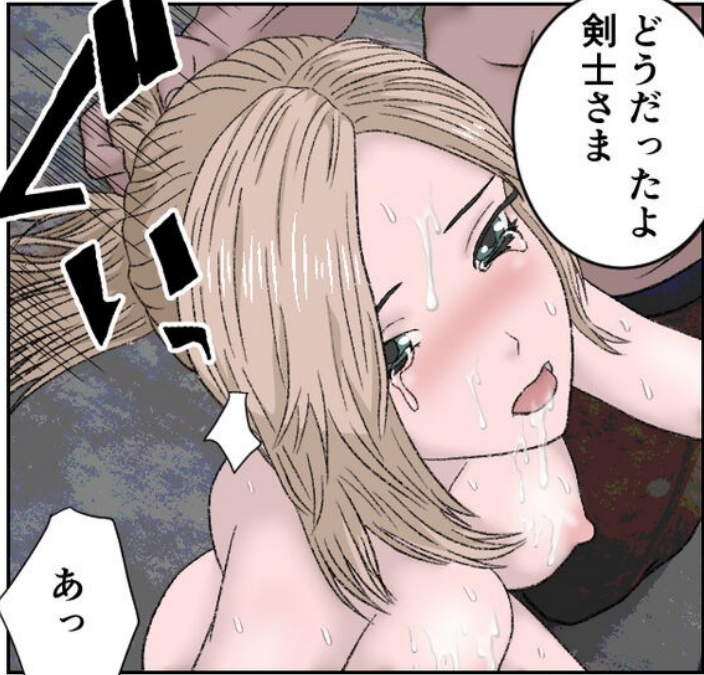
今回まで
だがな



や...ああ!

オラっ
中にぶちまけて
やるぜ!

はーん
ああッ...!



どうだったよ
剣士さま

あッ



ふーっ...
とりあえず
これで一周
したか?

はー
はあ...
あッ
はッ
はッ



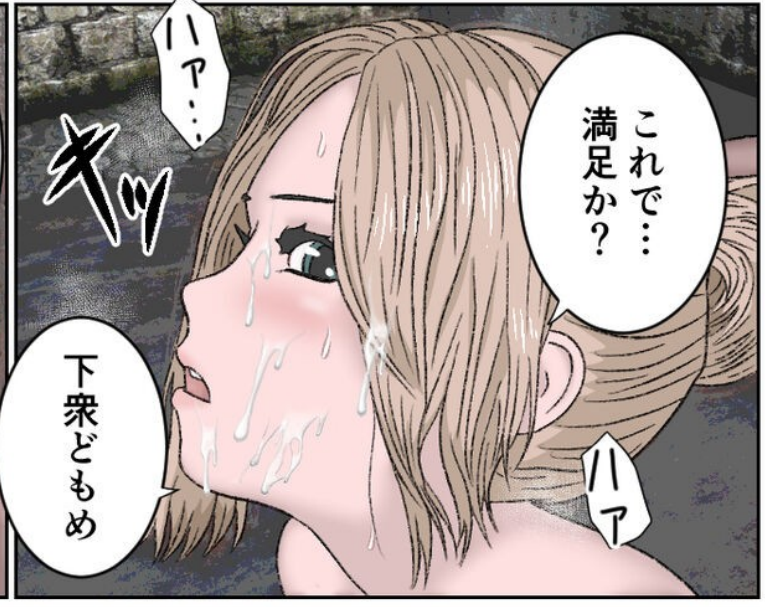
男に回された
感想は
最高
だったか?





…うーん
気が強えのは
いいが…

どうにも
面白くねえな
そうだ

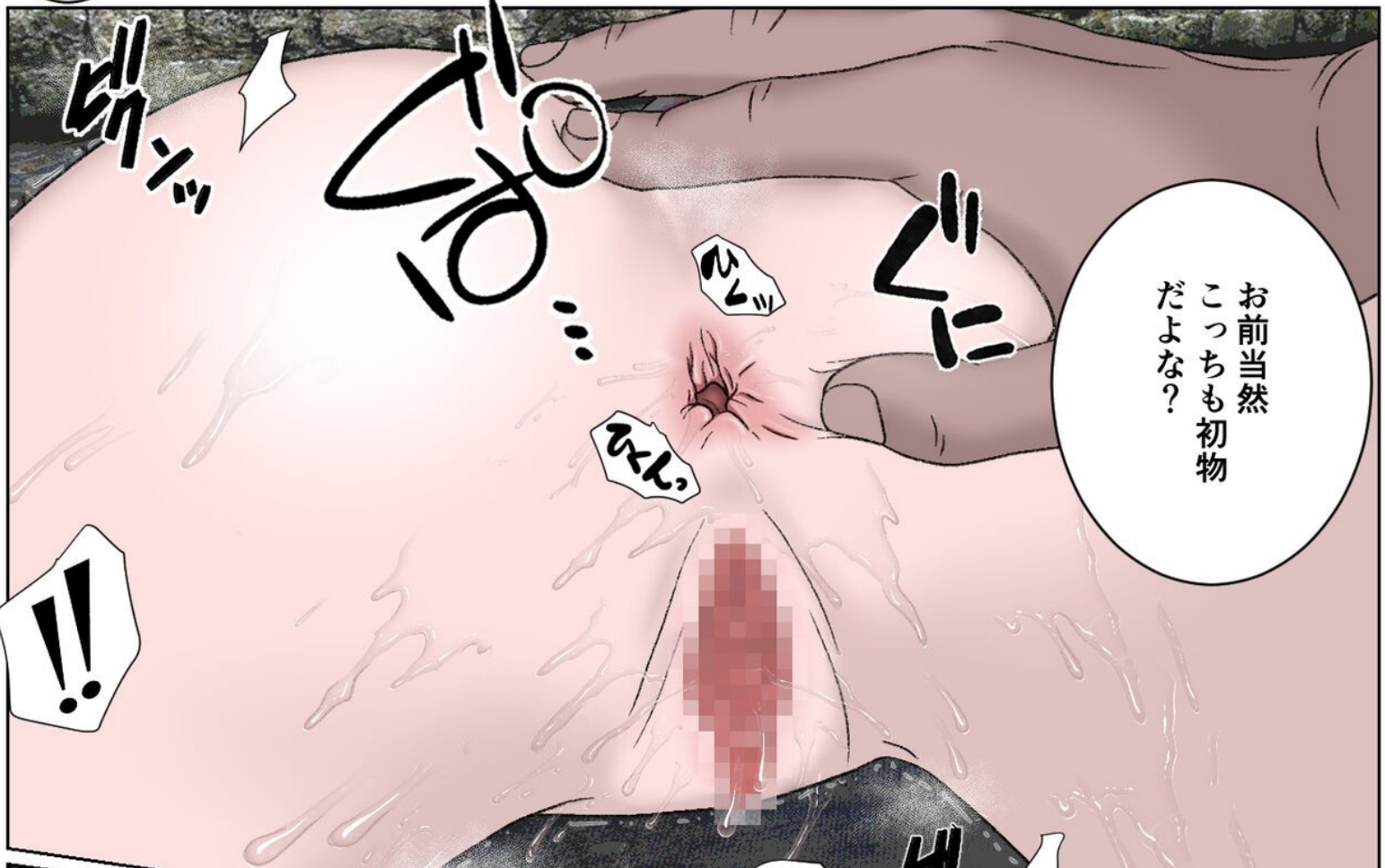


これで…
満足か？

下衆どもめ

ハア…

ハア



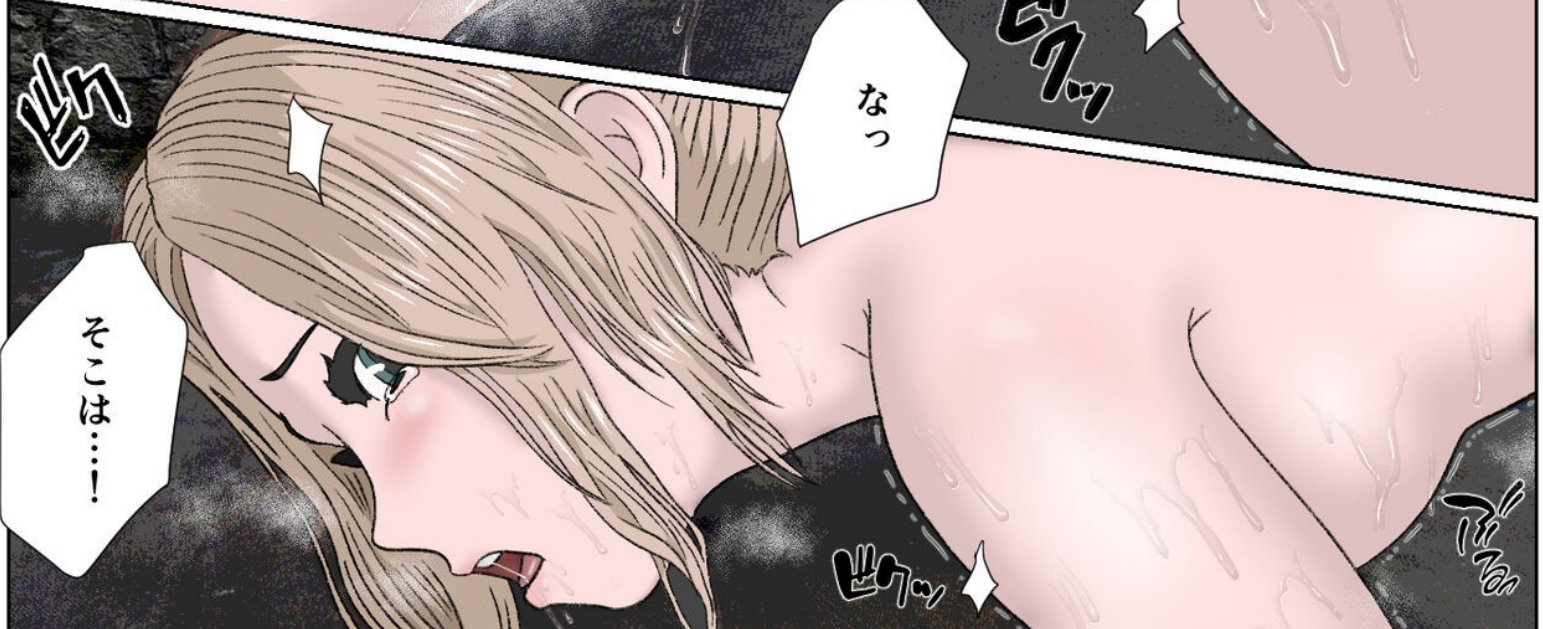
お前当然
こっちも初物
だよな？

ハア…

ハア…

ハア…

!!



なっ

そこは…!

ハア…

あま



おらっ
ケツの力抜けや
裂けちまうぞ！

あアアッ！！

いやッ！！

ケツ穴も
いい具合だぜ

あッ...

尻の中に
ぶちまけて
やる！

...お願い

もう許して...



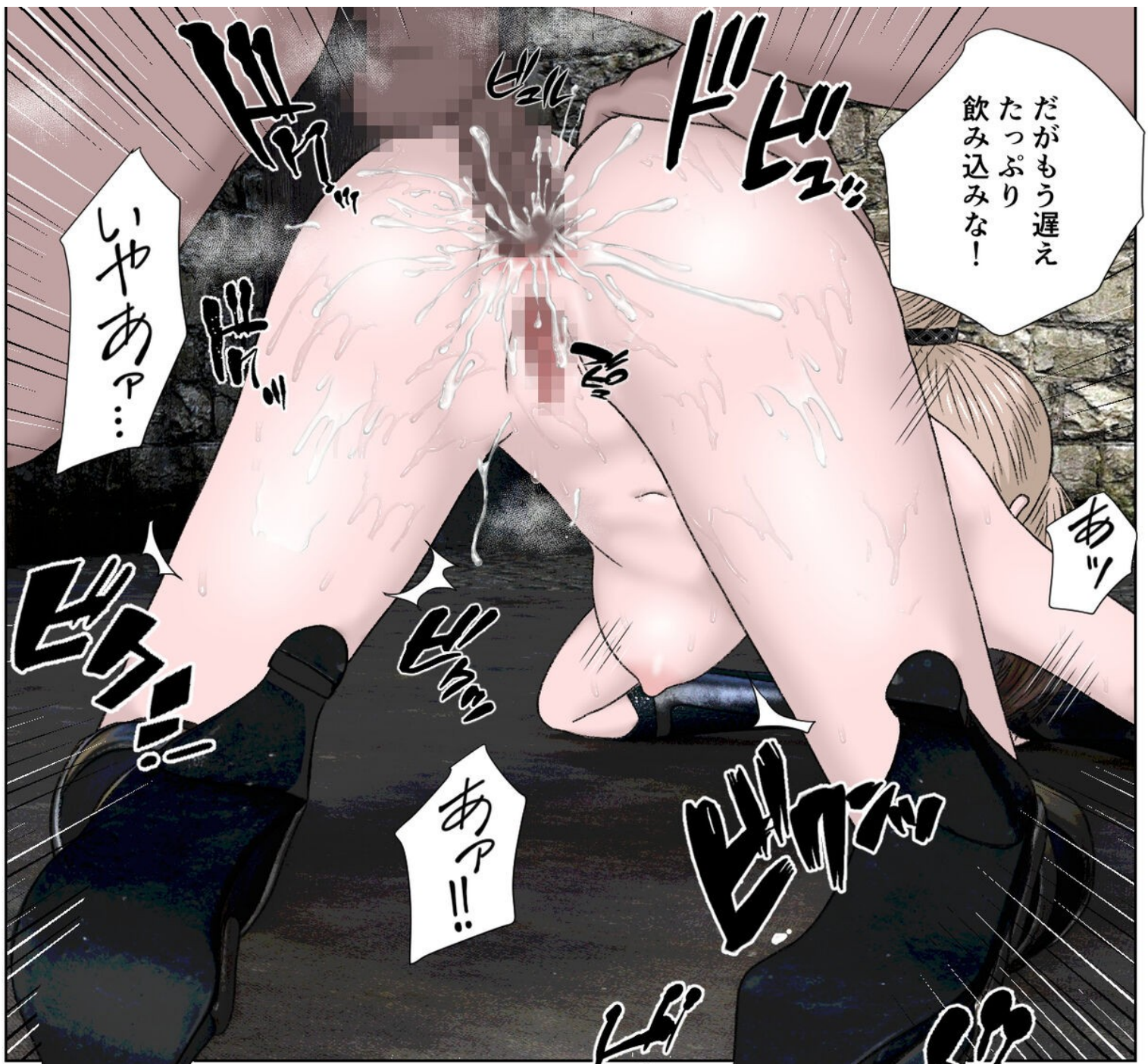
そうそう
それだよ

それが聞き
たかったんだよ



ぐすっ

はあっ...

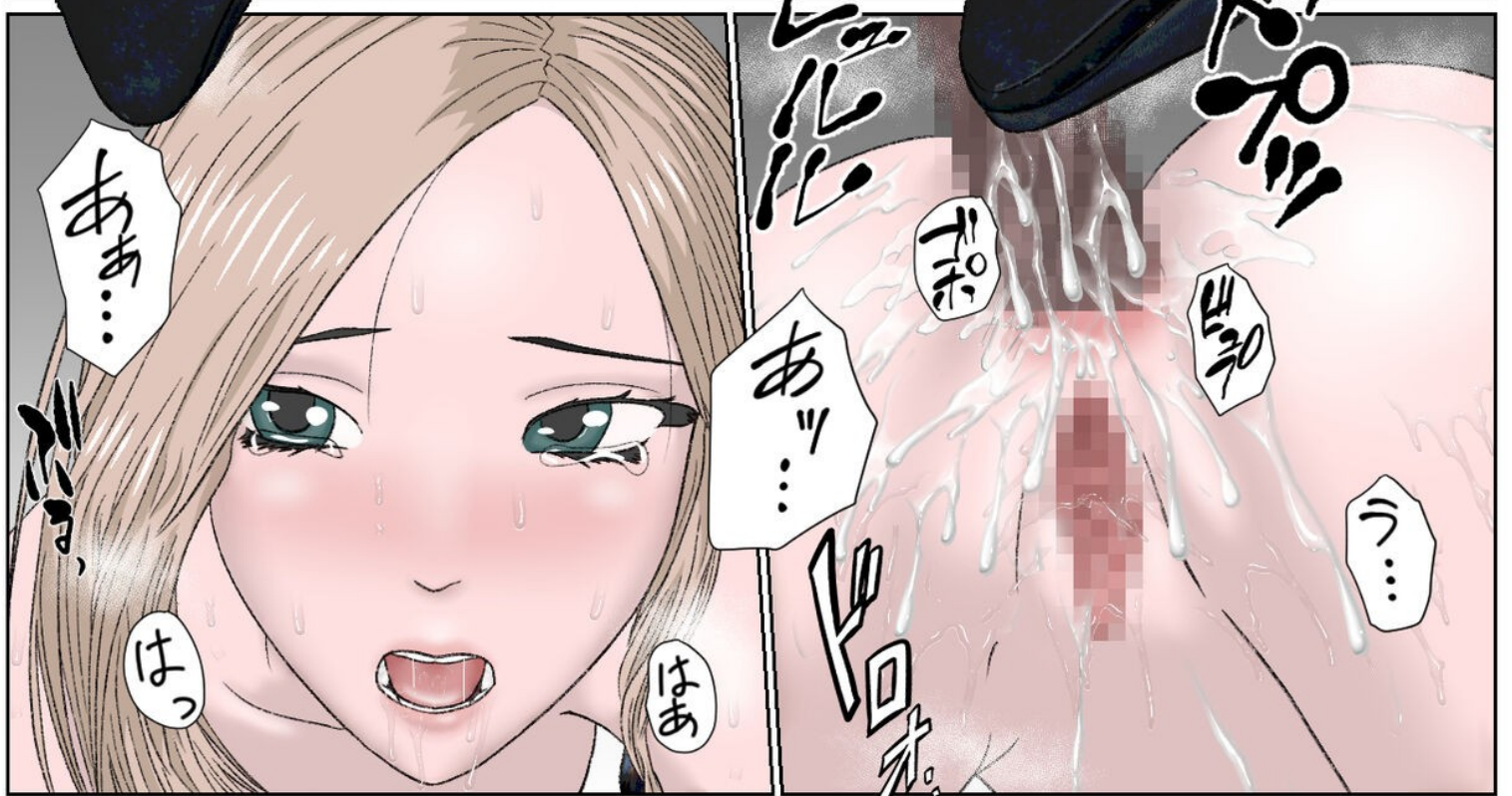


だがもう遅え
たっぷり
飲み込みな!

いやあッ...

あッ!

あッ!!



ああ...

あッ...

う...

はっ

はあ



ははっ

山賊のくせに
真面目な野郎
だなお前は



お頭

いいオモチヤを
見つけたのは
いいとして

これから
どうすんです？

！



そうだな

あの女剣士は
売り払う

疾風を抱いて
みたいなんて
お偉いさんは山程
いるだろうからな

んぐ

たろ

ぬちゅ

んぐ!!

んぐ

ぬちゅ

ビッ

ガッ
シッ

ビッ

ハッ

ぬちゅ



だが大事な客に
粗相があっちゃ
いけねえ



ありや確かに
いい女だ

まあ
さうでしょうね



売りに出す前に

徹底的に
しつげとかねえ
とな

ビュッ

ビュッ
ビュッ

ビュッ

あの手の女は
一度折れると
脆いですからね

あと何日か
回しておけば

う…あ

許して…

…もう

二度と男に
齒向かわなく
なりますよ

ははっ
そうかもな

楽しみだ

か
チ
カ